山陽小野田市一般会計及び特別会計歳入歳出
決算並びに基金運用状況審査意見書

山陽小野田市監查委員

## 山 監 査 第 8 8 号 <br> 令和5年（2023年）8月24日

山陽小野田市長 藤 田 剛 二 様

山陽小野田市監査委員 江 本 勝 一

山陽小野田市監查委員 岡 山 明

令和 4 年度山陽小野田市一般会計及び特別会計歳入歳出決算並びに
基金運用状況の審査意見について

地方自治法第233条第2項及び同法第241条第5項の規定により，審査に付 された令和 4 年度山陽小野田市一般会計及び特別会計の歳入歳出決算並びに基金運用状況を示す書類を審査したので，その結果について，次のとおり意見書を提出す る。
目 次

2 審査の期間…......................................... 1
3 審査の方法........................................................... 1
4 審査の結果......................................................................... 2
I 総 括
1 概 要............................................................... 3
2 財政状況................................................................ . . . . . . . . . 4
3 将来にわたる財政負担............................................ 7
II 一般会計
1 概 要..................................................................... 9

3 歳 出................................................................ 21
4 財 産.................................................................... . . . 27
5 基金の運用状況••..................................................... 29
III 駐車場事業特別会計
1 歳 入．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．． 29
2 歳 出－ 29
3 歳入歳出差引 ..... 29
4 事業の状況 ..... 29
IV 国民健康保険特別会計
1 歳 入． ..... 30
2 歳 出 ..... 31
3 歳入歳出差引 ..... 32
4 事業の状況• ..... 32
V 介護保険特別会計
1 歳 入 ..... 32
2 歳 出• ..... 33
3 歳入歳出差引 ..... 34
4 事業の状況• ..... 34
VI 後期高齢者医療特別会計
1 歳 入....................................................................... 34

3 歳入歳出差引 . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . 36
4 事業の状況............................................................... 36
VII 小型自動車競走事業特別会計
1 歳 入............................................................. 36
2 歳 出................................................................. 37
3 歳入歳出差引 . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . 37
4 事業の状況....................................................... 37
$\qquad$
資料 (別表 $1 \sim 5$ )43

令和 4 年度山陽小野田市一般会計及び特別会計歳入歳出決算並びに基金運用状況審査意見書

1 審査の対象
（1）決 算
令和 4 年度 山陽小野田市一般会計歳入歳出決算
令和 4 年度 山陽小野田市駐車場事業特別会計歳入歳出決算
令和 4 年度 山陽小野田市国民健康保険特別会計歳入歳出決算
令和 4 年度 山陽小野田市介護保険特別会計歳入歳出決算
令和 4 年度 山陽小野田市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算
令和 4 年度 山陽小野田市小型自動車競走事業特別会計歳入歳出決算
（2）附属書類

- 般会計及び特別会計歳入歳出決算事項別明細書
- 般会計及び特別会計実質収支に関する調書

財産に関する調書
（3）基 金
令和 4 年度 山陽小野田市県収入証紙購入基金
令和 4 年度 山陽小野田市国民健康保険高額療養費貸付基金令和 4 年度 山陽小野田市介護保険高額介護サービス費等貸付基金

2 審査の期間
令和 5 年 7 月 13 日から令和 5 年 8 月 3 日まで

3 審査の方法
市長から送付された令和 4 年度各会計決算書，同事項別明細書，同実質収支に関する調書及び財産に関する調書が関係法令に適合して調製されているかを確認し，歳入歳出予算整理簿，調書類及び各課から提出された決算関係調書と照合 する等により実施した。

また，予算の執行等に係る審査は，主要事業，収入率，翌年度繰越額及び不用額を重点とし，さらに定期監査，出納検査の結果を参考として関係書類を照査し，関係部課の説明を聴取する等により実施した。

4 審査の結果
審査に付された各会計歳入歳出決算書及び附属書類は，いずれも地方自治法施行規則に定める様式に準拠して調製されており，かつ，計数は関係諸帳簿と符合 し，正確であると認めた。また，予算の執行事務についても，関係法令に従い，適正に行われている。
なお，その状況並びにこれらに対する審查意見は，次に述べるとおりである。

注 1 各表中の金額のらち，千円単位で表示してあるものは，原則として単位未満は四捨五入した。したがって，合計額と内訳や対前年度増減額が一致しない場合がある。 また，文中の金額は一部を除き千円単位で表示した。したがって，諸表の金額と一致しない場合がある。
2 比率は，原則として小数点以下第 2 位を四捨五入したため，合計が $100 \%$ になら ない場合がある。
3 文中で用いた「粼」とは，パーセンテージ間等の単純差引数値である。
4 各表中の符号等は，次のとおりである。
「 $0.0 」$ ．．．．．．．．該当数値はあるが，単位末満のもの
「－」．．．．．．．．．．．該当数値がないもの
「 $\triangle$ • $\cdot \cdots \cdots \cdots$ ••・マイナス
「皆減」………当年度，該当数值がなく比率が出せないもの
「皆増」 $\cdots \cdots \cdots \cdots$ 前年度，該当数值がなく比率が出せないもの
5 収入末済額の算出方法の変更
令和 2 年度分まで：「調定額」－「収入斎額」－「不納欠損額」
令和 3 年度分から：「調定額」－（「収入済額」－「還付未斎額」）－「不納欠損額」

I 総 括【別表1•3•4参照】
1 概 要
一般会計と特別会計を合わせた総決算額は，歳入が 690 億 9,212 万 8 千円で，総予算額の $92.9 \%$ が収入され，前年度と比較して 9 億 2 ， 419 万 3 千円（ $1.4 \%$ ） の増，歳出は 687 億 2,007 万 4 千円で，総予算額の $92.4 \%$ が支出され，前年度 と比較して 12 億 9 ， 194 万 1 千円（ $1.9 \%$ ）の増で，歳入歳出差引額は 3 億 7， 205万 5 千円の黒字となっている。
（1）総括歳入歳出決算額
一般会計及び特別会計の総括歳入歳出決算額の状沉は，次表のとおりであ る。

総 括 歳入歳出決算額

| 区 分 | 予算現額 | 歳入決算額 | 執行率 | 歳出決算額 | 執行率 | 歳入歳出差引額 |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 一般会計 | 33，969，226， 634 | 32，691，897， 909 | 96． $2 \%$ | 31，803，442， 656 | 93．6\％ | 888，455， 253 |
| 特別会計 | 40，407，991， 000 | 36，400，230， 308 | 90．1\％ | 36，916，630， 893 | 91．4\％ | $\triangle 516,400,585$ |
| 駐車場事業 | 40，355， 000 | 40，271， 935 | 99． $8 \%$ | 8，036，753 | 19． $9 \%$ | 32，235， 182 |
| $\begin{array}{\|l\|l\|} \hline \text { 国 民 健 康 } \\ \text { 保 } \\ \hline \end{array}$ | 7，460，148， 000 | 7，304，495， 781 | 97．9\％ | 7，207，657， 577 | 96．6\％ | 96，838， 204 |
| 介護保険 | 7，003，303， 000 | 6，663，016， 150 | 95． $1 \%$ | 6，387，698， 510 | 91． $2 \%$ | 275，317， 640 |
| 後期高齢者 | 1，247，705， 000 | 1，142，076， 852 | 91． $5 \%$ | 1，140，786， 162 | 91．4\％ | 1，290， 690 |
| $\begin{aligned} & \text { 小型自動車 } \\ & \text { 競走 事 業 } \end{aligned}$ | 24，656，480， 000 | 21，250，369， 590 | 86．2\％ | 22，172，451， 891 | 89．99 | $\triangle 922,082,301$ |
| 4年度決算合計 | 74，377，217，634 | 69，092，128， 217 | 92． $9 \%$ | 68，720，073， 549 | 92．4\％ | 372，054， 668 |
| 3 年度決算合計 | 72，971，897， 421 | 68，167，935， 103 | 93． $4 \%$ | 67，428，132， 328 | 92．4\％ | 739，802， 775 |
| 対前年度増減 | 1，405，320， 213 | 924，193， 114 |  | 1，291，941， 221 |  | $\triangle 367,748,107$ |
| 対前年度比率 | 101．9\％ | 101．4\％ |  | 101． $9 \%$ |  | 50．3\％ |

（2）総括決算収支の推移
形式収支（歳入歳出差引額）から翌年度への繰越財源 2 億 4，188 万 2 千円 を控除した実質収支は 1 億 3 ， 017 万 3 千円の黒字となっている。また，当年度の実質収支から前年度の実質収支を差し引いた単年度収支は 4 億 9,245 万 2 千円の赤字であり，これに財政調整基金への積立金 2 億 129 万 3 千円を加 えた実質単年度収支についても 2 億 9,115 万 9 千円の赤字となっている。総括決算収支の推移は，次表のとおりである。

総括決算収支推移表

| 区 分 | 令和 4 年度 |  | 令和 3 年度決 算 額 | 令和 2 年度 <br> 決 算 額 |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
|  | 決 算 額 | 前年度対比 |  |  |
| 歳入 総 額 A | 69，092，128， 217 | 101．4\％ | 68，167，935， 103 | 68，472，074， 831 |
| 歳 出 総 額 B | 68，720，073， 549 | 101．9\％ | 67，428，132， 328 | 68，622，289， 064 |
| 形式収支（A－B）C | 372，054， 668 | 50．3\％ | 739，802， 775 | $\triangle 150,214,233$ |
| 翌年度繰越財源D | 241，882， 087 | 206． $4 \%$ | 117，178， 380 | 171，580， 055 |
| 実質収支（C－D）E | 130，172， 581 | 20．9\％ | 622，624， 395 | $\triangle 321,794,288$ |
| $\begin{array}{\|ccccc} \hline \text { 単 } & \text { 年 } & \text { 度 } & \text { 収 支 } \\ \text { (実筫収文一前年度轫筫収文) } & \mathrm{F} \\ \hline \end{array}$ | $\triangle 492,451,814$ | － | 944，418， 683 | 117，135， 820 |
| 積 立 金 G | 201，292， 949 | 100． $2 \%$ | 200，828， 526 | 281，212， 558 |
| 繰 上 償 還 額 H | 0 | － | 0 | 0 |
| 積 立 金 取 崩額 I | 0 | － | 0 | 350，000， 000 |
| 実質単年度収支 $\mathrm{F}+\mathrm{G}+\mathrm{H}-\mathrm{I}) \mathrm{J}$ | $\triangle 291,158,865$ | － | 1，145，247， 209 | 48，348， 378 |

（注）積立金Gと積立金取煎額Iは，財政調整基金である


## 2 財政状況

本項における数値は，財政課提供資料の普通会計（一般会計のみ）の決算額に
よるので，他の項に記すものと若干差異がある。
（1）財政力指数
財政力の強弱は，標準的な行政活動を行らために必要な一般財源に対する税収入の割合によって示されるものであるが，一般的に地方交付税法に定め る普通交付税の算定基準に基づいて判断する財政力指数が用いられている。財政力指数（単年度）の推移は次表のとおりであり，当年度は，前年度と比 べ基準財政収入額は311， 323 千円増加し，基準財政需要額は 634,149 千円増加したことから 0.546 となり，前年度と比較して 0.003 祧低下（悪化）して いる。

財政力指数（単年度）の推移は次表のとおりである。
財政力指数の推移表

| 区 分 | 令和 4 年度 | 令和 3 年度 | 令和 2 年度 | 令和元年度 | 平成30年度 |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 基準財政収入額（A） | 8，758，688 | 8，447， 365 | 8，795， 366 | 8，688， 023 | 8，449，680 |
| 基準財政需要額（B） | 16，028， 096 | 15，393， 947 | 14，815， 337 | 14，045， 849 | 13，710， 438 |
| 財 政 力 指 数（単年度） | 0.546 | 0． 549 | 0． 594 | 0． 619 | 0.616 |

※ 財政力指数（単年度）＝
$\xrightarrow[\text { 基集財政収入額（A）}]{\text { 基準財政需要額（B）}}$
※ 財政力指数はその数値が「 1 」に近いほど財政力が強く，「 1 」を超えるほど財源に余裕があるとされて いる。
※ 基準財政収入額及び基準財政需要額には，錯誤に係る額は含まれていない。

（2）経常収支比率
経常収支比率は，通常，財政構造の硬直度なり弾力性を示すもので，この比率が高いほど経常余剰財源が少なく，財政の硬直化が進んでいると言える。一般的に，都市部では $75 \%$ 程度に抑えることが妥当と考えられ， $80 \%$ を超え る場合にはその財政構造は弾力性を失いつつあると考えてよいとされている。本年度の経常収支比率は $95.9 \%$ で，前年度と比較して 6.4 䉼上昇（悪化） している。
経常収支比率の推移は，次表のとおりである。
経常収支比率の推移表

| 区 分 | 令和 4 年度 | 令和 3 年度 | 令和 2 年度 | 令和元年度 | 平成 30 年度 |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 経常収支比率 | 95.9 | 89.5 | 95.6 | 95.2 | 91.8 |
| 参 考 値 | 97.7 | 95.6 | 101.2 | 100.6 | 98.5 |

※ 参考値は，経常一般財源から減税補てん債，臨時財政対策債（平成13年度～），減収補てん債（特例分）を除いた場合の比率

（3）実質収支比率
標準財政規模に対する実質収支額の割合で，概ね $3 \% \sim 5 \%$ 程度が望ましい と考えられている。

当年度の実質収支比率は $3.4 \%$ で，前年度と比較して 2.9 鄰低下している。実質収支比率の推移は，次表のとおりである。

（4）実質公債費比率
実質公債費比率は，標準財政規模に対して，公債費及び公債費に準じる元利償還金の合計額が占める割合を表す比率で，18\％以上となると，起債に当 たり県知事の許可が必要となる。また， $25 \%$ 以上は一般事業等の起債が制限 される。

当年度の実質公債費比率は単年度が $10.3 \%$ で前年度と比較して 2.1 䉼上昇 （悪化）し， 3 か年平均は $8.9 \%$ となり前年度と比較して 1.1 䊏上昇（悪化） している。

実質公債費比率の推移は，次表のとおりである。

| 実質公債費比率の推移表 単位：\％ |  |  |  |  |  |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 区 分 | 令和 4 年度 | 令和 3 年度 | 令和 2 年度 | 令和元年度 | 平成 30 年度 |
| 実質公債費比率 （3 か年平均） | 8.9 | 7． 8 | 7.9 | 8.1 | 8． 9 |
| $\begin{gathered} \text { 参考値 } \\ \text { (単年度) } \end{gathered}$ | 10.3 | 8． 2 | 8.3 | 7． 1 | 8． 3 |

※実質公債費比率 $=\frac{(\mathrm{A}+\mathrm{B})-(\mathrm{C}+\mathrm{D})}{\mathrm{E}-\mathrm{D}} \times 100$

> C…元利供還金又は淮元利偵還金に充てられる特定財源-普通交付税の額の算定に用いる基観財政需要額に
…標準財政規模


## 3 将来にわたる財政負担

将来にわたり負担しなければならない経費となる市債及び債務負担行為の状況は，次のとおりである。（一般会計のみ）
（1）市債の状況
当年度末における市債の現在高は， 380 億 8,910 万 2 千円で，前年度と比較して 20 億 6 ， 313 万 2 千円（ $5.1 \%$ ）の減となっている。人口一人当たりで は 63 万 6， 973 円で，前年度に比べ 2 万 7,095 円（ $4.1 \%$ ）の減となっている。 また，市債依存度は $4.8 \%$ で，前年度と比較して 4.4 杢低下し，償還金の歳出割合は $11.8 \%$ で，前年度と比較して 1.2 䉼上昇している。

地方債現在高等の推移表は，次表のとおりである。

| 区 分 | 単位 | 令和 4 年度 | 令和 3 年度 | 令和 2 年度 | 令和元年度 | 平成30年度 |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 地現 在 高 | 千円 | 38，089， 102 | 40，152， 234 | 40，362， 964 | 40，767， 324 | 38，928， 469 |
| 債人口一人当たり | 円 | 636， 973 | 664， 068 | 659， 741 | 656， 912 | 619，525 |
| 市債依存度 | \％ | 4.8 | 9.2 | 7.2 | 14.2 | 14.2 |
| 償還金の歳出割合 | \％ | 11.8 | 10.6 | 8.9 | 9.1 | 9.1 |


（2）債務負担行為額の状況
長期にわたる債務負担行為額は，市債の推移と合わせ，財政構造の弾力性 を保持するための主要な指標である。本市の債務負担比率の推移は，次表の とおりである。

当年度の債務負担行為額の現在高は，73億250万 2 千円で，前年度と比較 して 10 億 5 ， 575 万 9 千円（ $16.9 \%$ ）の増となっている。人口一人当たりでは 12 万 2 ， 122 円で，前年度と比較して 1 万 8 ， 809 円（ $18.2 \%$ ）の増となってい
る。また，債務負担比率は $6.1 \%$ で，前年度と比較して 2.4 朴上昇している。

| 区 | 分 | 単位 | 令和 4 年度 | 令和 3 年度 | 令和 2 年度 | 令和元年度 | 平成 30 年度 |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 債務負担行 為 額 | 現 在 高 | 千田 | 7，302， 502 | 6，246， 743 | 3，227， 049 | 4，941， 701 | 5，249， 533 |
|  | 人口一人当たり | 円 | 122， 122 | 103， 313 | 52，747 | 79， 629 | 83， 543 |
| 債 務 | 担 比 率 | \％ | 6.1 | 3.7 | 5.3 | 5.2 | 7.2 |

※ 比率は当該年度における債務負担支出額から特定財源を差し引いた額の標漼財政規模に対する比率である。


## II 一般会計【別表3•4•5参照】

## 1 概 要

歳入決算額は 326 億 9 ， 189 万 8 千円で，予算額の $96.2 \%$ が収入され，前年度 と比較して 7 億 3 ， 079 万 7 千円（ $2.2 \%$ ）の減，歳出決算額は 318 億 344 万 3 千円で，予算額の $93.6 \%$ が支出され，前年度と比較して 3 億 1,280 万 9 千円（ $1.0 \%$ ） の減で，歳入歳出差引額は 8 億 8,845 万 5 千円の黒字となっている。
（1）歳入歳出決算額
歳入歳出決算額の状況は，次表のとおりである。

| 区 分 | 予算現額 | 歳入決算額 | 執行率 | 歳出決算額 | 縶行率 | 歳入歳出差引額 |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 令和 4 年度 | 33，969，226，634 | 32，691，897， 909 | 96． $2 \%$ | 31，803，442， 656 | $93.6 \%$ | 888，455， 25 |
| 令和 3 年度 | 34，065，475， 821 | 33，422，694，937 | 98．1\％ | 32，116，251， 234 | 94．3\％ | 1，306，443， 703 |
| 対前年度增减 | $\triangle 96,249,187$ | $\triangle 730,797,028$ | － | $\triangle 312,808,578$ |  | $\triangle 417,988,45$ |
| 対前年度比率 | 99． $7 \%$ | 97．8\％ | $\square$ | 99． $0 \%$ | ， | 68. |

## （2）決算収支の推移

形式収支（歳入歳出差引額）から翌年度への繰越財源 2 億 4， 188 万 2 千円を控除した実質収支は 6 億 4，657万 3 千円の黒字となっている。また，当年度の実質収支から前年度の実質収支を差し引いた単年度収支は 5 億 4，269 万 2 千円 の赤字となっている。単年度収支に財政調整基金への積立金 2 億 129 万 3 千円 を加えた実質単年度収支は 3 億 4，139 万 9 千円の赤字となっている。決算収支 の推移は，次表のとおりである。

| 区 分 | 令和4年度 |  | 令和3年度 令和 2 年位：$:$ \％ |  |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
|  | 決 算 額 | 前年度対比 | 決 算 額 | 決 算 額 |
| 歳 入 総 額 A | 32，691，897， 909 | 97．8\％ | 33，422，694， 937 | 36，145，484， 632 |
| 歳 出 総 額 B | 31，803，442， 656 | 99．0\％ | 32，116，251， 234 | 35，524，407， 550 |
| 形 式収支（A－B）C | 888，455， 253 | 68．0\％ | 1，306，443， 703 | 621，077， 082 |
| 翌年度繰越財源 D | 241，882， 087 | 206．4\％ | 117，178， 380 | 168，213， 455 |
| 実質収支（C－D）E | 646，573， 166 | 54．4\％ | 1，189，265， 323 | 452，863， 627 |
|  | $\triangle 542,692,157$ | － | 736，401， 696 | 20，696， 895 |
| 積 立 金 G | 201，292， 949 | 100． $2 \%$ | 200，828， 526 | 281，212， 558 |
| 繰 上 償 還 金 H | 0 | － | 0 | 0 |
| 積 立 金 取 崩 額 I | 0 | － | 0 | 350，000， 000 |
| 実 質 $\underset{(\mathrm{F}+\mathrm{Q}+\mathrm{H}-\mathrm{I})}{\text { 年度収支 } \mathrm{J}}$ | $\triangle$ 341，399， 208 | － | 937，230， 222 | $\triangle 48,090,547$ |



## 2 歳 入

予算現額 339 億 6,922 万 7 千円に対し調定額は 329 億 5 ， 986 万 1 千円で，収入済額は 326 億 9 ， 189 万 8 千円（うち還付未済額 319 万 7 千円）となっており，
2，480 万 4 千円を不納欠損処分とし，収入未済額 2 億 4，635 万 7 千円を生じて いる。決算額の予算現額に対する執行率は $96.2 \%$ ，調定額に対する収入率は 99． $2 \%$ となっている。

歳入決算状況は，次表のとおりである。

| 区 分 |  |  |  |  |  |  |  |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
|  |  |  |  | 令和 4 年度 | 令和 3 年度 | 増 減 | 比率 |
| 予 | 算 現 | 額 | A | 33，969，226， 634 | 34，065，475， 821 | $\triangle 96,249,187$ | 99． $7 \%$ |
| 調 | 定 | 額 | в | 32，959，861， 493 | 33，707，295， 525 | $\triangle 747,434,032$ | 97．8\％ |
| 収 | 入 済 | 額 | c | 32，691，897， 909 | 33，422，694， 937 | $\triangle 730,797,028$ | 97．8\％ |
| 還 | 付 未 済 | 額 | D | 3，196， 510 | 2，331， 900 | 864， 610 | 137． $1 \%$ |
| 不 | 納 欠 損 | 額 | E | 24，803， 533 | 25，345， 003 | $\triangle 541,470$ | 97．9\％ |
| 収 | 入未 済 |  | $\begin{aligned} & \mathrm{B}-\mathrm{C}-\mathrm{C} \\ & \mathrm{D})-\mathrm{E} \\ & \hline \end{aligned}$ | 246，356， 561 | 261，587， 485 | $\triangle 15,230,924$ | 94．2\％ |
| 執 | 行 | 率 | C／A | 96． $2 \%$ | 98．1\％ | $\triangle 1.9 \%$ | － |
| 収 | 入 | 率 | с／B | 99． $2 \%$ | 99． $2 \%$ | 0． $0 \%$ | － |

第1款 市 税【別表2参照】

| 年度 | 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 還付未済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 収入率 |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 4 | 10，185， 087 | 10，440， 698 | 10，321， 864 | 3， 196 | 13，361 | 108， 668 | 98．9\％ |
| 3 | 9，811，968 | 10，122， 887 | 9，993， 224 | 2，331 | 17，990 | 114， 003 | 98．7\％ |

※収入末済額 $=$ 調定額－（収入済額－還付末済額）－不納欠損額
予算現額 101 億 8 ，508 万 7 千円に対し調定額は 104 億 4， 069 万 8 千円で，収入済額は 103 億 2 ， 186 万 4 千円（うち還付未済額 319 万 6 千円）となっており，
1 ， 336 万 1 千円を不納欠損処分とし，収入未済額 1 億 866 万 8 千円を生じてい る。


税目別決算状況は，次表のとおりである。

| 区 分 |  | 令和 4 年度 |  |  | 令和 3 年度 |  |  | 対前年度比較 |  |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
|  |  | 収入済額 | 構成比 | 収入率 | 収入済額 | 構成比 | 収入率 | 増 減 | 比率 |
| 市 民 | 現 | 3，669， 244 | 35.5 | 99.6 | 3，557， 586 | 35.6 | 99.6 | 111，658 | 103.1 |
|  | 滞 | 11，689 | 0.1 | 28.0 | 21，700 | 0.2 | 40.0 | $\triangle 10,011$ | 53.9 |
|  | 計 | 3，680， 934 | 35.7 | 98.8 | 3，579， 286 | 35.8 | 98.7 | 101， 647 | 102.8 |
| 固定資産税 | 現 | 5，375， 814 | 52.1 | 99.7 | 5，028， 591 | 50.3 | 99.8 | 347， 223 | 106.9 |
|  | 滞 | 11，594 | 0.1 | 20.4 | 186， 098 | 1.9 | 77.8 | $\triangle 174,504$ | 6.2 |
|  | 計 | 5，387， 408 | 52.2 | 98.9 | 5，214， 689 | 52.2 | 98.8 | 172， 719 | 103.3 |
| 軽自動車税 | 現 | 206， 985 | 2.0 | 99.1 | 197， 938 | 2.0 | 98.9 | 9， 046 | 104.6 |
|  | 滞 | 1，234 | 0.0 | 37.9 | 943 | 0.0 | 44.0 | 291 | 130.8 |
|  | 計 | 208， 218 | 2.0 | 98.2 | 198， 882 | 2.0 | 98.3 | 9， 337 | 104.7 |
| 市たばこ税 | 現 | 485， 301 | 4.7 | 100.0 | 455， 396 | 4.6 | 100.0 | 29， 905 | 106.6 |
| 入 湯 税 | 現 | 5，652 | 0.1 | 100.0 | 5，350 | 0.1 | 100.0 | 302 | 105.6 |
| 都市計画 税 | 現 | 551， 478 | 5.3 | 99.5 | 532， 200 | 5.3 | 99.6 | 19，279 | 103.6 |
|  | 滞 | 2，245 | 0.0 | 26.1 | 6， 163 | 0.1 | 44.1 | $\triangle 3,918$ | 36.4 |
|  | 計 | 553， 724 | 5.4 | 98.4 | 538， 362 | 5.4 | 98.2 | 15，361 | 102.9 |
| 旧法による税 | 滞 | 627 | 0.0 | 20.9 | 1，259 | 0.0 | 23.7 | $\triangle 632$ | 49.8 |
| 合 計 | 現 | 10，294， 475 | 99.7 | 99.7 | 9，777， 061 | 97.8 | 99.7 | 517， 413 | 105.3 |
|  | 滞 | 27，390 | 0.3 | 24.1 | 216， 163 | 2.2 | 68.7 | $\triangle 188,773$ | 12.7 |
|  | 計 | 10，321， 864 | 100.0 | 98.9 | 9，993， 224 | 100.0 | 96.7 | 328， 640 | 103.3 |

当年度の決算額は，前年度と比較して 3 億 2 ， 864 万円（ $3.3 \%$ ）増加しており，
これは主に，市民税及び固定資産税が増加したことが影響している。
決算額の調定額に対する収入率は，現年課税分が $99.7 \%$ で前年度と同率であり滞納繰越分は $24.1 \%$ で 44.6 粘低下しており，全体では $98.9 \%$ で 2.2 颣上昇して いる。
市税収入を税目別にみた主なものは，固定資産税が 53 億 8,740 万 8 千円で全体の $52.2 \%$ を占め，次いで市民税が 36 億 8 ， 093 万 4 千円で $35.7 \%$ ，都市計画税

が 5 億 5 ， 372 万 4 千円で $5.4 \%$ 及び市たばこ税が 4 億 8 ， 530 万 1 千円で $4.7 \%$ な どである。

ア 市民税
市民税現年度分の収入額の推移は次表のとおりで，前年度と比較して 1 億 1， 165 万 8 千円（ $3.1 \%$ ）増加している。個人については個人所得の増加，法人については企業の業績上昇が要因と考えられる。

市民税現年度分収入額の推移表

| 市民税現年度分収入額の推移表 単位 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 区 |  |  | 分 | 会和 4 年度 | 会和 3 年度 | 対前年度比較 |  |  |
|  |  |  |  |  |  | 増 | 減 | 比 率 |
| 個人 | 均 | 等 | 割 | 108， 055 | 108， 120 |  | $\triangle 65$ | 99．9\％ |
|  | 所 | 得 | 割 | 2，715， 569 | 2，674， 169 |  | 41， 400 | 101．5\％ |
|  |  | 計 |  | 2，823， 624 | 2，782， 289 |  | 41，335 | 101．5\％ |
| 法人 |  | 等 |  | 193， 397 | 186， 389 |  | 7， 008 | 103．8\％ |
|  |  | 人税 |  | 652， 223 | 588， 908 |  | 63，316 | 110．8\％ |
|  | 計 |  |  | 845， 620 | 775， 297 |  | 70，323 | 109．1\％ |
|  | 税 | 兑 合 | 計 | 3，669， 244 | 3，557， 586 |  | 111，658 | 103．1\％ |

1 固定資産税
固定資産税現年度分の収入額の推移は次表のとおりで，前年度と比較して 3 億 4， 722 万 3 千円（ $6.9 \%$ ）増加している。家屋については建物の新増築の増加，償却資産については企業の新規設備投資の増加が要因と考えられる。

固定資産税現年度分収入額の推移表

| 区 |  |  | 令和 4 年度 | 令和 3 年度 | 単位：千円 |  |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
|  |  | 分 |  |  | 対前年度比較 |  |
|  |  |  |  |  | 増 減 | 比 率 |
| 土 |  | 地 | 1，088， 395 | 1，091， 076 | $\triangle 2,681$ | 99． $8 \%$ |
| 家 |  | 屋 | 1，787， 884 | 1，685， 848 | 102， 036 | 106．1\％ |
| 償 | 却 資 | 産 | 2，476， 446 | 2，227， 912 | 248， 534 | 111． $2 \%$ |
| 交 | －納 付 | 金 | 23， 090 | 23， 756 | $\triangle 666$ | 97． $2 \%$ |
| 合 |  | 計 | 5，375， 814 | 5，028， 591 | 347， 223 | 106．9\％ |

ウ 不納欠損処分
当年度決算において不納欠損処分された市税は総額 1,336 万 1 千円で，前年度と比較して 462 万 9 千円（ $25.7 \%$ ）減少している

| 税目別不納欠欠損謷の推移表 |  |  |  |  |  |  |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
|  |  | 4 年度 | 会和年眚 | 会和2年成 | 会的元年成 |  |
|  | 戴 |  | 全 淗 | 全 数全 | 全 | 金 慂 |
| 市民税 | 5，549 | 65．0\％ | 8，539 | 5，251 | 4，936 | 8， 020 |
| 固定資産棁 | 5，639 | 78．1\％ | 7，216 | 6， 847 | 5，690 | 15，488 |
| 軽自動車棁 | 67 | － | 0 | 0 | 736 | 1，126 |
| 都市誄画棁 | ， 003 | 81． $3 \%$ | 1，234 | 1，064 | 1，179 | 2，0 |
| 旧法による酸 | 1，103 | 110． $2 \%$ | 1，001 | 745 | － |  |
| 合 㖕 | 13， 361 | 74．3\％ | 17，990 | 13， 907 | 12，541 | 26，636 |




|  |  | 目 | 不納欠椇の事由別分顛 |  |  |  |  |  | 令和 4 年度 |  | 令和 3 年度 |  |  |  |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
|  |  | （1）地方税法第15条の7第4項 ${ }^{\text {（港納处分の朝行 }}$停止後3 年経通） |  |  | $\begin{array}{\|l\|l} \text { (3)地方税法 } \\ \text { 第 } 18 \text { 第1項 } \\ \text { (時効の完成) } \end{array}$ |  | 対前年度㙞减 |  |  |  |  |  |
|  |  | 件数 | 金頳 | 珄数 | 金頳 | 珄数 | 金額 | 珄数 | 金頳 | 件数 | 金䫛 | 件数 | 全顴 |
|  | 长 |  | 税 | 102 | 3，295，832 | 5 | 75，672 | 65 | 2，177，394 | 172 | 5，548，898 | 137 | 8，538，542 | 35 | $\triangle 2,989,644$ |
|  | 個 |  | 人 | 100 | 3，196，232 | 4 | 25，672 | 62 | 2，039，394 | 166 | 5，261，298 | 135 | 8，467，742 | 31 | $\triangle 3,206,444$ |
|  | 法 | $\wedge$ | 2 | 99，600 |  | 50，000 | 3 | 138，000 | 6 | 287，600 | 2 | 70，800 |  | 216，800 |
| 固定資產税 |  |  | 68 | 2，403，004 | 74 | 1，395，533 | 81 | 1，840，586 | 223 | 5，639，123 | 355 | 7，216，192 | $\triangle 132$ | $\triangle 1,577,069$ |
| 㹩自動車税 |  |  | 88 | 573，461 | 11 | 92，500 | 86 | 504，000 | 185 | 1，169，961 | 142 | 1，000，800 | 43 | 169，161 |
| 都市䛠画税 ${ }^{\text {c }}$ |  |  | 55 | 496，229 | 45 | 138，667 | 59 | 368，256 | 159 | 1，003，152 | 249 | 1，234，471 | $\triangle 90$ | $\triangle 231,319$ |
| $\xrightarrow{\text { 合 }}$ |  | 計 | 258 | 6，768，526 | 90 | 1，702，372 | 232 | 4，890，236 | 580 | 13，361，134 | 634 | 17，990，05 | $\triangle 54$ | $\triangle 4,628,871$ |
|  | 成 | 比 |  | 50．7\％ |  | 12．7\％ |  | 36．6\％ |  | 100．0\％ |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  | 畕) と重裰する |  | 合姑では撞除し |  |  |  |  |

第2款 地方譲与税
単位：千円

| 年度 | 予算現額 |  |  |  |  |  |  |  | 調定額 | 収入済額 | 収入率 | 対前年度増减 | 前年度対比 |
| :---: | :---: | :---: | ---: | ---: | ---: | ---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 4 | 201,000 | 194,074 | 194,074 | $100.0 \%$ | 13,339 | $107.4 \%$ |  |  |  |  |  |  |  |
| 3 | 188,500 | 180,735 | 180,735 | $100.0 \%$ | $\triangle 6,379$ | $96.6 \%$ |  |  |  |  |  |  |  |

国税の一定割合を，市道延長，面積等により按分して譲与される地方譲与税の収入済額は 1 億 9,407 万 4 千円となっている。その内訳は地方揮発油譲与税 3，704 万 2 千円，自動車重量譲与税 1 億 1 ， 087 万 3 千円及び特別とん譲与税 3，516 万 9 千円などで，前年度と比較して 1,333 万 9 千円（ $7.4 \%$ ）増加 している。

第 3 款 利子割交付金

| 年度 | 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 収入率 | 対前年度増减 | 前年度対比 |
| :---: | :---: | ---: | ---: | ---: | ---: | ---: |
| 4 | 10,000 | 5,373 | 5,373 | $100.0 \%$ | $\triangle 5,390$ | $49.9 \%$ |
| 3 | 15,000 | 10,763 | 10,763 | $100.0 \%$ | $\triangle 2,389$ | $81.8 \%$ |

県民税利子割額から交付される利子割交付金の収入済額は537万3千円で，前年度と比較して 539 万円（ $50.1 \%$ ）減少している

## 第4款 配当割交付金

| 年度 | 予算現額 | 調定額 | 収入斎額 | 収入率 | 対前年度増減 | 前年度対比 |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 4 | 30， 000 | 38，632 | 38，632 | 100．0\％ | $\triangle 4,168$ | 90．3\％ |
| 3 | 30， 000 | 42， 800 | 42， 800 | 100．0\％ | 14， 154 | 149．4\％ |

収入済額は 3 ， 863 万 2 千円で 前年度と比較して 416 万 8 千円 $(9.7 \%)$ 減少している。

第 5 款 株式等譲渡所得割交付金

| 年度 | 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 収入率 | 対前年度増減 | 前年度対比 |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 4 | 30， 000 | 28， 463 | 28， 463 | 100．0\％ | $\triangle 21,262$ | 57．2\％ |
| 3 | 20， 000 | 49， 725 | 49， 725 | 100．0\％ | 17，312 | 153．4\％ |

－ 13 －

収入済額は 2 ， 846 万 3 千円で，前年度と比較して 2 ， 126 万 2 千円（ $42.8 \%$減少している。

## 第6款 法人事業税交付金

| 年度 | 予算現額 |  |  |  |  |  |  |  |  | 調定額 | 収入济額 | 収入率 | 対前年度増減 | 前年度対比 |
| :---: | :---: | :---: | ---: | ---: | ---: | ---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 4 | 165,000 | 162,022 | 162,022 | $100.0 \%$ | $\triangle 2,372$ | $98.6 \%$ |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 3 | 158,000 | 164,394 | 164,394 | $100.0 \%$ | 69,498 | $173.2 \%$ |  |  |  |  |  |  |  |  |

県の法人事業税の一部を各市町の従業者数などで按分して交付されるも ので，収入済額は 1 億 6 ， 202 万 2 千円で，前年度と比較して 237 万 2 千円 （1．4\％）減少している。

## 第 7 款 地方消費税交付金

| 年度 | 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 収入率 | 対前年度増減 | 前位：千年度対比 |
| :---: | :---: | :---: | :---: | ---: | ---: | ---: |
| 4 | $1,435,000$ | $1,435,539$ | $1,435,539$ | $100.0 \%$ | 45,490 | $103.3 \%$ |
| 3 | $1,300,000$ | $1,390,049$ | $1,390,049$ | $100.0 \%$ | 110,487 | $108.6 \%$ |

国勢調査人口等によって按分して交付されるもので，収入済額は 14 億 3,553 万 9 千円で，前年度と比較して 4,549 万円（ $3.3 \%$ ）増加している。

## 第8款 ゴルフ場利用税交付金

| 年度 | 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 収入率 | 対前年度増减 | 前年度対比 |
| :---: | :---: | ---: | ---: | ---: | ---: | ---: | ---: |
| 4 | 65,000 | 70,717 | 70,717 | $100.0 \%$ | 1,193 | $101.7 \%$ |
| 3 | 63,000 | 69,523 | 69,523 | $100.0 \%$ | 7,616 | $112.3 \%$ |

収入済額は 7,071 万 7 千円で，前年度と比較して 119 万 3 千円（ $1.7 \%$ ）増加している。

## 第 9 款 環境性能割交付金

| 年度 | 予算現額 | 調定額 | 収入斎額 | 収入率 | 対前年度增减 | 前年度対比 |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 4 | 23， 000 | 17，817 | 17， 817 | 100．0\％ | 3，248 | 122．3\％ |
| 3 | 16，500 | 14， 569 | 14， 569 | 100．0\％ | $\triangle 1,115$ | 92．9\％ |

自動車税環境性能割の一部が市町に交付されるもので，収入済額は
1，781 万 7 千円で，前年度と比較して 324 万 8 千円（ $22.3 \%$ ）増加してい る。

## 第10款 地方特例交付金

| 年度 | 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 収入率 | 対前年度増减 | 前年度対比 |
| :---: | ---: | ---: | ---: | ---: | ---: | ---: |
| 4 | 65,023 | 66,003 | 62,003 | $100.0 \%$ | $\triangle 136,009$ | $32.7 \%$ |
| 3 | 209,125 | 202,012 | 202,012 | $100.0 \%$ | 136,268 | $307.3 \%$ |

収入済額は 6，600 万 3 千円で，前年度と比較して 1 億 3,600 万 9 千円 （ $67.3 \%$ ）減少している。これは，令和 3 年度には，新型コロナウイルス感染症対策として，売上が減少した中小企業への固定資産税等の軽減措置 を行った自治体に対し，国からの補填措置があったことによる。

## 第11款 地方交付税

| 年度 | 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 収入率 | 対前年度増减 | 前年度対比 |
| :---: | :---: | :---: | :---: | ---: | ---: | ---: |
| 4 | $7,912,940$ | $7,979,376$ | $7,979,376$ | $100.0 \%$ | 387,929 | $105.1 \%$ |
| 3 | $7,596,582$ | $7,591,447$ | $7,591,447$ | $100.0 \%$ | 893,951 | $113.3 \%$ |

収入済額は 79 億 7,937 万 6 千円で，前年度と比較して 3 億 8,792 万 9 千円（ $5.1 \%$ ）増加している。主には，国税の伸びにより臨時財政対策債への振替額が減少し，普通交付税が増加したことなどによる

交付税の推移は，次表のとおりである。

－特別交付棁
谱通交付税

第1 2 款 交通安全対策特別交付金

| 年度 | 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 収入率 | 対前年度増减 | 前前度対比 |
| :---: | :---: | ---: | ---: | ---: | ---: | ---: |
| 4 | 5,500 | 4,863 | 4,863 | $100.0 \%$ | $\triangle 674$ | $87.8 \%$ |
| 3 | 5,500 | 5,537 | 5,537 | $100.0 \%$ | 60 | $101.1 \%$ |

収入済額は 486 万 3 千円で，前年度と比較して 67 万 4 千円（ $12.2 \%$ ）減少 している。

## 第13款 分担金及び負担金

| 年度 | 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 収入率 | 不納久損額 | 収入未汶額 |
| :---: | ---: | ---: | ---: | ---: | ---: | ---: |
| 4 | 163 年 093 | 159,388 | 155,665 | $97.7 \%$ | 1,64 | 2,038 |
| 3 | 159,108 | 168,389 | 162,693 | $96.6 \%$ | 337 | 5,360 |

収入済額は 1 億 5 ， 566 万 5 千円で，前年度と比較して 702 万 8 千円（ $4.3 \%$ ）減少している。収入済額の主なものは，高齢者福祉費負担金 4，229 万 2 千円及び保育所運営費負担金 1 億 1,126 万 8 千円などである。

なお，調定額に対する収入率は $97.7 \%$ で，保育所運営費負担金で 168 万 4千円を不納欠損処分とし，収入未済額203万8千円を生じている。

保育所運営費負担金の収納状況は，次のとおりである。

| 保者所運 |  |  |  |  |  |  |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 区分 | 調定額 | 収入斎額 | 収納率 | 不納久損額 | 収入未済額 | 対前年度 <br> 収入済額増減 |
| 現年 | 109，930 | 109， 930 | 100．0\％ | o | o | $\triangle 1,105$ |
| 過年 | 3， 766 | 1，339 | 35．5\％ | 1，684 | 743 | $\triangle 1,361$ |
| 合計 | 113， 696 | 111， 268 | 97.9 | 1，684 | 743 | $\triangle 2$ ， |

## 第14款 使用料及び手数料

| 年度 | 予算現額 | 調定額 | 収入济額 | 収入率 | 還付未济額 | 不納欠損額 | 収入未斎額 |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 4 | 431， 221 | 440， 919 | 419， 549 | 95． $2 \%$ | 1 | 0 | 21，371 |
| 3 | 444， 505 | 449， 461 | 429， 514 | 95．6\％ | 1 | 0 | 19，948 |

収入済額は 4 億 1 ， 954 万 9 千円（うち還付未済額 1 千円）で，前年度と比較して 996 万 5 千円（ $2.3 \%$ ）減少している。調定額に対する収入率は $95.2 \%$ で，収入未済額 2 ， 137 万 1 千円を生じている。

収入済額の主なものは，保育所使用料2，776 万 3 千円，公営住宅使用料 1 億 5,532 万 5 千円，塵芥処理手数料 5,611 万 9 千円及び汚泥処理手数料 3，537 万 9 千円などである。

収入未済額の主なものは次表のとおりで，保育所使用料 4 万 7 千円，公営住宅使用料2，103 万 3 千円及び公営住宅駐車場使用料 27 万 9 千円など である。
保育所使用料，公営住宅使用料及び公営住宅駐車場使用料の収納状況

| 区 分 |  | 調定額（A） | 収入斎額（B） | 収納率 <br> （B／A） | 不納欠損額 | 収入未済額 | 対前年度収入済額增減 |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| $\left\lvert\, \begin{array}{l\|l\|l\|l\|} \text { 保 所\| } \\ \text { 使 料 } \end{array}\right.$ | 現年 | 27， 690 | 27，690 | 100．0\％ | 0 | 0 | 670 |
|  | 過年 | 120 | 73 | 61．2\％ | 0 | 47 | $\triangle 531$ |
|  | 合計 | 27， 810 | 27，763 | 99．8\％ | 0 | 47 | 138 |
| 公営住宅使 用 料 | 現年 | 156， 884 | 152， 388 | 97．1\％ | 0 | 4， 495 | $\triangle 5,012$ |
|  | 過年 | 19，474 | 2，937 | 15．1\％ | 0 | 16，537 | $\triangle 305$ |
|  | 合計 | 176， 358 | 155， 325 | 88．1\％ | 0 | 21， 033 | $\triangle 5,317$ |
| $\begin{array}{\|l\|} \text { 公営住宅 } \\ \text { 駐車場 } \\ \text { 使用料 } \end{array}$ | 現年 | 2， 489 | 2， 409 | 96．8\％ | 0 | 80 | $\triangle 10$ |
|  | 過年 | 266 | 67 | 25．3\％ | 0 | 199 | $\triangle 10$ |
|  | 合計 | 2， 755 | 2，476 | 89．9\％ | 0 | 279 | $\triangle 20$ |

## 第15款 国庫支出金

| 年度 | 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 収入率 | 対前年度増減 | 前年度対比 |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 4 | $6,239,016$ | $5,668,499$ | $5,668,499$ | $100.0 \%$ | $\triangle 457,322$ | $92.5 \%$ |
| 3 | $6,769,779$ | $6,125,821$ | $6,125,821$ | $100.0 \%$ | $\triangle 4,845,346$ | $55.8 \%$ |

収入済額は 56 億 6,849 万 9 千円で，前年度と比較して 4 億 5 ， 732 万 2 千円 $7.5 \%$ ）減少している。主なものは，生活保護費，子どものための教育•保育給付交付金，自立支援給付費などである。収入済額を各項別に前年度 と比較すると，次表のとおりである。


## 第16款 県支出金

| 年度 | 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 収入率 | 対前年度増减 | 前年位：千円 |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | ---: | ---: |
| 4 | $1,998,795$ | $1,871,293$ | $1,871,293$ | $100.0 \%$ | $\triangle 18,880$ | $99.0 \%$ |
| 3 | $1,927,148$ | $1,890,173$ | $1,890,173$ | $100.0 \%$ | 121,267 | $106.9 \%$ |

収入済額は 18 億 7,129 万 3 千円で，前年度と比較して 1,888 万円
（ $1.0 \%$ ）減少している。主なものは，自立支援給付費及び子どものための教育•保育給付交付金などである。収入済額を各項別に前年度と比較する と，次表のとおりである。

| 各項別決算状況比較表 |  |  |  | $\begin{aligned} & \text { 単位: 千円 } \\ & \text { 前年度対比 } \\ & \hline \end{aligned}$ |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 区 分 | 令和 4 年度 | 令和 3 年度 | 対前年度増減 |  |
| 県 負 担 金 | 1，273，109 | 1，274， 192 | $\triangle 1,083$ | 99． $9 \%$ |
| 民生 費 県 負 担 金 | 1，260，019 | 1，261，399 | $\triangle 1,380$ | 99．9\％ |
| 衛生 費 県 負 担 金 | 3，160 | 3，216 | $\triangle 56$ | 98．3\％ |
| 農林水産業費県負担金 | 9， 930 | 9，577 | 353 | 103．7\％ |
| 県 補 助 金 | 473， 272 | 477， 760 | $\triangle 4,488$ | 99．1\％ |
| 総 務 費 県 補助金 | 4，459 | 4， 000 | 459 | 111．5\％ |
| 民生 費 県補助金 | 261，305 | 246， 018 | 15，288 | 106． $2 \%$ |
| 衛生費県補助金 | 2， 209 | 2， 323 | $\triangle 114$ | 95．1\％ |
| 農林水産業費県補助金 | 89， 081 | 81， 729 | 7， 352 | 109．0\％ |
| 商工費県補助金 | 6，535 | 16，691 | $\triangle 10,156$ | $39.2 \%$ |
| 土木費県補助金 | 379 | 17，515 | $\triangle 17,136$ | 2．2\％ |
| 消 防費県補助金 | 102， 840 | 102， 762 | 78 | 100．1\％ |
| 教育費県補助金 | 6，464 | 6，722 | $\triangle 258$ | 96． $2 \%$ |
| 委 託 金 | 124， 912 | 138，221 | $\triangle 13,310$ | 90．4\％ |
| 総 務 费 委 託 金 | 107， 416 | 124， 163 | $\triangle 16,747$ | 86．5\％ |
| 民 生 费 委 託 金 | 629 | 469 | 160 | 134．1\％ |
| 衛 生 費 委 託 金 | 4， 450 | 4， 266 | 184 | 104．3\％ |
| 農林水産業费委託金 | 18 | 8 | 10 | 225．0\％ |
| 土 木 费 委 託 金 | 3， 026 | 37 | 2， 989 | 8130．3\％ |
| 移譲事務委託金 | 9，373 | 9，278 | 95 | 101． $0 \%$ |
| 県 支 出 金 合 計 | 1，871， 293 | 1，890， 173 | $\triangle 18,880$ | 99． $0 \%$ |

第17款 財産収入

| 年度 | 予算現額 | 調定額 | 収入斎額 | 収入率 | 不納久損額 | 収入未単位：千円 |
| :---: | ---: | ---: | ---: | ---: | ---: | ---: |
| 4 | 45,159 | 41,863 | 39,915 | $95.3 \%$ | 0 | 1,947 |
| 3 | 50,585 | 61,341 | 59,393 | $96.8 \%$ | 0 | 1,947 |

収入済額は 3，991 万 5 千円で，前年度と比較して 1 ， 947 万 8 千円（ $32.8 \%$ ）減少している。調定額に対する収入率は $95.3 \%$ で，収入未済額 194 万 7 千円 を生じている。主なものは，土地建物貸付収入 1,350 万 1 千円及び土地売払収入 2 ， 491 万 2 千円などである。

収入未済額は，土地建物貸付料の過年度未納分である。

## 第18款 寄附金

| 年度 | 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 収入率 | 対前年度増減 | 前年度対比 |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 4 | 143， 631 | 140， 085 | 140， 085 | 100．0\％ | 17， 351 | 114． $1 \%$ |
| 3 | 131， 897 | 122， 734 | 122， 734 | 100．0\％ | $\triangle 47,455$ | 72．1\％ |

収入済額は 1 億 4 ， 008 万 5 千円で，前年度と比較して 1 ， 735 万 1 千円 （14．1 \％）増加している。主なものは，ふるさと寄附金の 1 億 2 ，496万 4 千円である。

## 第19款 繰入金

| 年度 | 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 収入率 | 対前年度増减 | 前前年度対比 |
| :---: | :---: | :---: | ---: | ---: | ---: | ---: |
| 4 | 838,328 | 315,729 | 315,729 | $100.0 \%$ | $\triangle 17.784$ | $94.7 \%$ |
| 3 | 365,743 | 333,513 | 333,513 | $100.0 \%$ | $\triangle 147,666$ | $69.3 \%$ |

収入済額は 3 億 1，572 万 9 千円で，前年度と比較して 1 ， 778 万 4 千円 （ $5.3 \%$ ）減少している。主なものは，まちづくり魅力基金繰入金 1 億 629 万円，ふるさと支援基金繰入金 8,816 万 1 千円などである。

## 第20款 繰越金

| 年度 | 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 収入率 | 対前年度増減 | 前年度対比 |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 4 | 1，306，443 | 1，306， 444 | 1，306， 444 | 100．0\％ | 685， 367 | 210．4\％ |
| 3 | 621， 076 | 621， 077 | 621， 077 | 100．0\％ | $\triangle 71,693$ | 89．7\％ |

収入済額は 13 億 644 万 4 千円で，前年度と比較して 6 億 8,536 万 7 千円 （110．4\％）増加している。

## 第21款 諸収入

| 年度 | 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 収入率 | 不納久損額 | 収入未済額 |
| :---: | ---: | :---: | ---: | ---: | ---: | ---: |
| 4 | 918,930 | $1,005,908$ | 883,818 | $87.9 \%$ | 9,758 | 112,332 |
| 3 | 935,717 | $1,018,104$ | 890,756 | $87.5 \%$ | 7,018 | 120,329 |

収入済額は 8 億 8,381 万 8 千円で，前年度と比較して 693 万 8 千円 $(0.8 \%)$減少している。調定額に対する収入率は $87.9 \%$ で，生活保護費返還金 975 万 8 千円を不納欠損処分とし，収入未済額 1 億 1 ， 233 万 2 千円を生じている。収入の主なものは，学校給食費 2 億 4,028 万 7 千円，金融機関預託金元金収入 1 億 4，000 万円，福祉医療助成費高額療養費 6，677 万円，療養給付費負担金精算金 6，239 万 8 千円，リサイクル事業収益金 5，706 万 3 千円などであ る。

収入未済額の主なものは，福祉援護資金貸付金元利収入 1,076 万円，災害援護資金貸付金元利収入 3,269 万 4 千円，生活保護費返還金 5，749 万 6 千円 などである。収入未済額の主なものの推移は，次表のとおりである。

| 区 分 | 令和 4 年度 | 令和 3 年度 | 令和 2 年度 | 対前年度比較 |  |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
|  |  |  |  | 増減 | 比 率 |
| 福祉援護資金貸付金 | 10， 760 | 11，250 | 12，244 | $\triangle 490$ | 95．6\％ |
| 災害援護資金貸付金 | 32， 694 | 35， 251 | 36， 496 | $\triangle 2,557$ | 92．7\％ |
| 生活保護费返還金 | 57， 496 | 65， 629 | 71， 877 | $\triangle 8,133$ | 87．6\％ |

## 第22款 市債

| 年度 | 予算現額 | 調定額 | 収入消額 | 収入率 | 対前年度增减 | 单位：千年度対比 |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 4 | $1,757,060$ | $1,566,160$ | $1,566,160$ | $100.0 \%$ | $\triangle 1,506,083$ | $51.0 \%$ |
| 3 | $3,245,743$ | $3,072,243$ | $3,072,243$ | $100.0 \%$ | 470,669 | $118.1 \%$ |

収入済額は 15 億 6,616 万円で，前年度と比較して 15 億 608 万 3 千円 （ $49.0 \%$ ）減少している。これは主に，商工センター除却事業債，大学整備事業債などの増加はあったものの，庁舎整備事業債，保育所施設整備事業債，臨時財政対策債などの減少によるものである。市債の内容は，次表のとおり である。

| 区 |  | 分 | 令 和 4 年 度 | 令和 3 年度 | 対前年度増減 | 前年度対比 |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 総 | 務 | 債 | 489， 300 | 483， 500 | 5，800 | 101．2\％ |
| 民 | 生 | 債 | 73， 700 | 712， 100 | $\triangle 638,400$ | 10．3\％ |
| 衛 | 生 | 債 | 8， 600 | 15，500 | $\triangle 6,900$ | 55．5\％ |
| 農 | 林水産業 | 債 | 68，500 | 51， 100 | 17， 400 | 134．1\％ |
| $\pm$ | 木 | 債 | 231， 200 | 251， 700 | $\triangle 20,500$ | 91．9\％ |
| 消 | 防 | 債 | 44， 400 | 2，600 | 41， 800 | 1707． $7 \%$ |
| 教 | 育 | 債 | 251， 500 | 284， 500 | $\triangle 33,000$ | 88．4\％ |
| 臨時財政対策債 |  |  | 371，660 | 1，264，943 | $\triangle 893,283$ | 29．4\％ |
| 災 | 害 復 旧 | 債 | 20， 500 | 3， 000 | 17，500 | 683．3\％ |
| 商 | 工 | 債 | 6，800 | 3，300 | 3，500 | 206．1\％ |
| 合 |  | 計 | 1，566， 160 | 3， 072,243 | $\triangle 1,506,083$ | 51．0\％ |

（1）財源別決算状況
ア 自主財源及び依存財源
歳入決算額を調達内容で基準分類したものが自主財源及び依存財源であ
り，款別年度比較は次表のとおりとなっている。
自主財源は 135 億 8 ， 306 万 8 千円で，前年度と比較して 9 億 7， 016 万 4千円 $(7.7 \%)$ 増加し，依存財源は 191 億 883 万円で，前年度と比較して 17億 96 万 1 千円（ $8.2 \%$ ）減少している。

自主財源と依存財源の構成比をみると，自主財源は $41.5 \%$ ，依存財源は $58.5 \%$ で，歳入総額に占める自主財源の割合は，前年度と比較して 3.8 䉼上昇している。



ィ 一般財源及び特定財源
今年度の一般財源の収入額は 226 億 8,005 万 7 千円で，前年度と比較し
て 7 億 5 ， 495 万 1 千円（ $3.4 \%$ ）増加し，構成比率は $69.4 \%$ となっている。
これは主に地方特例交付金や市債が減少したものの，市税，地方交付税，繰越金などが増加したためである。特定財源の収入額は 100 億 1,184 万 1千円で，前年度と比較して 14 億 8，574 万 8 千円（ $12.9 \%$ ）減少し，構成比率は $30.6 \%$ となっている。これは主に，国庫支出金と市債の大幅な減少に よるものである。

| 一般財源及び特定財源別年度比較表 |  |  |  |  |  | 単位：千円 |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 区 分 | 令和 4 年度 |  | 令和 3 年度 |  | 対前年度增减 |  |
| 区 分 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 |  |  |
| 一般財源 | 22，680， 057 | 69．4\％ | 21，925， 106 | 65．6\％ | 754， 951 | 103．4\％ |
| 特 定 財 源 | 10，011， 841 | 30．6\％ | 11，497， 589 | 34．4\％ | $\triangle 1,485,748$ | 87．1\％ |
| 合 計 | 32，691， 898 | 100．0\％ | 33，422， 695 | 100．0\％ | $\triangle 730,797$ | 97．8\％ |

## 3 歳 出

予算現額 339 億 6 ， 922 万 7 千円に対し，支出済額は 318 億 344 万 3 千円，執行率は $93.6 \%$ で，前年度と比較して 3 億 1,280 万 9 千円（ $1.0 \%$ ）減少してい る。繰越明許費として 6 億 1 ， 014 万 3 千円を翌年度へ繰り越し，不用額 15 億 5，564 万 1 千円を生じている。

歳出決算状況は，次のとおりである。

（1）款別決算状況【別表5－1参照】
款別決算の状況は，次表のとおりである。

| 款別決算状況比較表 |  |  |  |  |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 区 分 | 令和4年度 |  | 令和3年度 |  |
|  | 支出済額 | 構成比 | 支出済額 | 構成比 |
| 䑶 会 費 | 223， 632 | 0．7\％ | 223，540 | 0．7\％ |
| 総 務 費 | 6，232，463 | 19．6\％ | 6，219，406 | 19．4\％ |
| 民 生 費 | 11，267， 924 | 35．4\％ | 12，469，500 | 38．8\％ |
| 衛 生 費 | 2，660，942 | 8． $4 \%$ | 2，622， 960 | 8． $2 \%$ |
| 労 㗢 費 | 38，591 | 0．1\％ | 35， 325 | 0．1\％ |
| 農林水産業費 | 457， 844 | 1．4\％ | 419， 957 | 1.3 |
| 商 工 費 | 1，007， 119 | 3． $2 \%$ | 921， 600 | 2．9\％ |
| 土 木 費 | 2，383， 191 | 7．5\％ | 2，284，995 | 7．1\％ |
| 消 防 費 | 1，248，037 | 3． $9 \%$ | 1，090， 716 | 3.4 |
| 教 育 費 | 2，420， 342 | 7．6\％ | 2，411，567 | 7．5\％ |
| 災害復旧費 | 125，304 | 0．4\％ | 9， 120 | 0．0\％ |
| 公 債 費 | 3，738，054 | 11．8\％ | 3，407， 566 | 10．6\％ |
| 計 | 31，803，443 | 100．$\%$ | 32，116， 251 | 100．0\％ |



|  | 項 |  | 予算覞欲 | 支出济額 | 涬率 |  | 不用頝 | 対前年度增减 | 前年年度效比 |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 㬢 | 会 | 費 | 231， 864 | 223， 632 | 96．4\％ | 0 | 8，232 | 92 | 100．\％ |

予算現額 2 億 3 ， 186 万 4 千円に対し，支出済額は 2 億 2 ， 363 万 2 千円，執行率は $96.4 \%$ で，前年度と比較して 9 万 2 千円増加している。

なお，不用額 823 万 2 千円を生じている。

## 第2款 総務費

| 項 | 予算現額 | 支出斎額 | 執行率 | 構成比 | 翌年度紼越攽 | 不用額 | 対前年度增减 | 前年度对比 |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 総務管理費 | 3，945， 192 | 3，701， 849 | 93．8\％ | 59．4\％ | 96， 202 | 147， 141 | $\triangle 178,141$ | 95. |
| 徴 税 費 | 269， 604 | 258， 243 | 95．8\％ | 4． $1 \%$ | 0 | 11， 361 | 13，825 | 105. |
| 原籍住氐昏年 | 176， 824 | 166， 693 | 94．3\％ | 2．7\％ | 0 | 10， 131 | $\triangle 12,119$ | 93. |
| 選 举 費 | 101， 096 | 82， 470 | 81．6\％ | 1．3\％ | 0 | 18，626 | $\triangle 60,348$ | 57. |
| 統計調查費 | 13， 342 | 12， 722 | 95． $4 \%$ | 0． $2 \%$ | 0 | 620 | $\triangle 300$ | 97. |
| 監查委員費 | 29， 139 | 28， 964 | 99． $4 \%$ | 0．5\％ | 0 | 175 | 807 | 102. |
| 大 学 費 | 1，997， 711 | 1，981，522 | 99．2\％ | 31．8\％ | 0 | 16， 189 | 249， 334 | 114. |
| 計 | 6，532， 908 | 6，232，463 | 95． $4 \%$ | 100．0\％ | 96， 202 | 204， 243 | 13， 057 | 100. |

予算現額 65 億 3 ， 290 万 8 千円に対し，支出済額は 62 億 3 ， 246 万 3 千円，執行率は $95.4 \%$ で，前年度と比較して 1,305 万 7 千円（ $0.2 \%$ ）増加している。 これは主に，減債基金積立金や本庁舎改修事業費などが減少したものの，商工 センター解体事業負担金の皆増，地域交流センター費の新設，大学費の施設整備補助金の皆増などがあったためである。

なお，繰越明許費として本庁舎環境改善事業 4，054万3千円，文化会館老朽化調査及び中長期整備計画策定業務 3， 410 万円，きらら交流館再整備事業 1， 272 万 2 千円，国道 190 号日の出電線共同溝設置に伴うイントラネット光 ケーブル入溝事業 664 万 4 千円，ネットワーク整備事業 219 万 3 千円を翌年度へ繰り越し，不用額 2 億 424 万 3 千円を生じている。

## 第 3 款 民生費

| 項 | 予算現額 | 支出済額 | 執行率 | 構成比 |  | 不用額 | 対前年度増减 | 前年度对比 |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 社会福祉費 | 6，345，458 | 5，686， 728 | 89．6\％ | 50．5\％ | 80， 340 | 578， 390 | $\triangle 37,875$ | 99． $3 \%$ |
| 児童福祉费 | 4，497， 219 | 4，309， 578 | 95．8\％ | 38． $2 \%$ | 9，119 | 178，522 | $\triangle 1,250,944$ | 77． $5 \%$ |
| 生活保護費 | 1，334， 989 | 1，270，671 | 95． $2 \%$ | 11． $3 \%$ | 0 | 64， 318 | 87， 890 | 107．4\％ |
| 災害救助費 | 1，157 | 947 | 81． $8 \%$ | 0． $0 \%$ | 0 | 210 | $\triangle 648$ | 59． $4 \%$ |
| 計 | 12，178， 823 | 11，267， 924 | 92．5\％ | 100．0\％ | 89， 459 | 821，440 | $\triangle 1,201,576$ | 90． $4 \%$ |

予算現額 121 億 7,882 万 3 千円に対し，支出済額は 112 億 6,792 万 4 千円，執行率は $92.5 \%$ で，前年度と比較して 12 億 157 万 6 千円（ $9.6 \%$ ）減少して

いる。これは主に，電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金の皆増など があったものの，住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金や子育て世帯 への臨時特別給付金の減，山陽地区保育所整備事業が完了したことなどによ る。

なお，繰越明許費として高齢者福祉施設等整備補助事業 8,034 万円及び小野田地区保育所整備事業 911 万 9 千円を翌年度へ繰り越し，不用額 8 億 2,144万円を生じている。

## 第4款 衛生費

| 項 | 予算現額 | 支出济額 | 涬行率 | 構成比 |  | 不用額 | 対前年度增減 | 前年度対比 |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 保健衛生費 | 1，745， 265 | 1，519，030 | 87．0\％ | 57． $1 \%$ | 35， 353 | 190，882 | 6，652 | 100．4\％ |
| 清 掃 費 | 1，180， 908 | 1，141，911 | 96． $7 \%$ | 42．9\％ | 0 | 38，997 | 31，330 | 102．8\％ |
| 計 | 2，926， 173 | 2，660， 942 | 90．9\％ | 100．0\％ | 35， 353 | 229， 878 | 37，982 | 101． $4 \%$ |

予算現額 29 億 2 ， 617 万 3 千円に対し，支出済額は 26 億 6,094 万 2 千円，
執行率は $90.9 \%$ で，前年度と比較して 3,798 万 2 千円（ $1.4 \%$ ）増加している。 これは主に，新型コロナウイルスに係る予防接種委託料や，塵芥処理費の光熱水費や修繕料などの減少があったものの，ごみ処理施設長期包括運転管理業務委託料の皆増などがあったためである。

なお，繰越明許費として新型コロナウイルスワクチン接種事業 3，535 万 3千円を翌年度へ繰り越し，不用額 2 億 2 ， 987 万 8 千円を生じている。

## 第 5 款 労働費

| 項 |  |  |  |  |  |  |  |
| :---: | ---: | ---: | ---: | ---: | ---: | ---: | ---: |
| 予算現額 | 支出済額 | 執行率 | 翌年度繰越額 | 不用額 | 対前年度增減 | 前年度対比 |  |
| 労 働 諸 費 | 42,540 | 38,591 | $90.7 \%$ | 0 | 3,949 | 3,266 | $109.2 \%$ |

予算現額 4，254 万円に対し，支出済額は 3 ， 859 万 1 千円，執行率は $90.7 \%$
で，前年度と比較して 326 万 6 千円（ $9.2 \%$ ）増加している
なお，不用額 394 万 9 千円を生じている。

## 第 6 款 農林水産業費

| 項 | 予算現額 | 支出济額 | 執行率 | 構成比 |  | 不用額 | 対前年度增减 | 前年度对比 |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 農 業 費 | 324， 636 | 301， 120 | 92．8\％ | 65．8\％ | 10，607 | 12，909 | $\triangle 8,476$ | 97．3\％ |
| 林 業 費 | 42， 953 | 36，026 | 83．9\％ | 7．9\％ | 0 | 6，927 | 710 | 102．0\％ |
| 水産業費 | 179， 188 | 120，698 | 67．4\％ | 26．4\％ | 55，205 | 3，285 | 45， 654 | 160．8\％ |
| 計 | 546， 777 | 457， 844 | 83．7\％ | 100．0\％ | 65，812 | 23， 121 | 37， 888 | 109．0\％ |

予算現額 5 億 4， 677 万 7 千円に対し，支出済額は 4 億 5 ， 784 万 4 千円，執行率は $83.7 \%$ で，前年度と比較して 3,788 万 8 千円（ $9.0 \%$ ）増加している。 これは主に，旧有線放送局舎解体工事費の皆減などがあったものの，西の浜排水機場ポンプ設備整備工事費の増加などがあったためである。

なお，繰越明許費として防災重点ため池等廃止事業 651 万 9 千円，県営農業競争力強化基盤整備事業 408 万 9 千円，刈屋漁港海岸保全施設整備事業 4，808 万円及び埴生漁港整備事業 712 万 5 千円を翌年度へ繰り越し，不用額 2,312 万 1 千円を生じている。

## 第 7 款 商工費

| 項 | 予算現額 | 支出斎額 | 執行率 | 翌年度絽越額 | 不用額 | 対前年度增减 | 前年度対比 |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 商 工 費 | 1，159，694 | 1，007， 119 | 86． $8 \%$ | 92， 176 | 60，399 | 85，519 | 109．3\％ |

予算現額 11 億 5 ， 969 万 4 千円に対し，支出済額は 10 億 711 万 9 千円，執行率は $86.8 \%$ で，前年度と比較して 8,551 万 9 千円（ $9.3 \%$ ）増加して いる。これは主に，工場設置奨励金の減少などがあったものの，用地取得奨励金の皆増などがあったためである。

なお，繰越明許費として消費生活センター回線移設業務 61 万 6 千円，駅舎バリアフリー化整備事業 7,310 万 8 千円及び小野田•楠企業団地インフ ラ等整備事業1，845 万 2 千円を翌年度へ繰り越し，不用額 6,039 万 9 千円 を生じている。

## 第 8 款 土木費

| 項 | 予算現額 | 支出济額 | 執行率 | 構成比 |  | 不用額 | 対前年度增减 | 前年度对比 |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 土木管理費 | 78，049 | 77， 138 | 98．8\％ | 3． $2 \%$ | 0 | 911 | 16，006 | 126． $2 \%$ |
| 道路橋り上ら費 | 415，906 | 346， 498 | 83． $3 \%$ | 14．5\％ | 59，577 | 9，831 | $\triangle 22,575$ | 93． $9 \%$ |
| 河 川 費 | 69，718 | 66，553 | 95． $5 \%$ | 2． $8 \%$ | 0 | 3， 165 | $\triangle 4,520$ | $93.6 \%$ |
| 港 湾 費 | 77， 179 | 76， 244 | 98．8\％ | 3． $2 \%$ | 0 | 935 | 22，773 | 142．6\％ |
| 都市計画費 | 1，610，823 | 1，576， 459 | 97．9\％ | $66.1 \%$ | 5，999 | 28，365 | 21，540 | 101．4\％ |
| 住 宅 費 | 258， 246 | 240， 300 | 93．1\％ | 10．1\％ | 0 | 17，946 | 64， 971 | 137．$\%$ |
| 計 | 2，509， 920 | 2，383， 191 | 95．0\％ | 100．0\％ | 65，576 | 61， 153 | 98， 196 | 104．3\％ |

予算現額 25 億 992 万円に対し，支出済額は 23 億 8,319 万 1 千円，執行率は $95.0 \%$ で，前年度と比較して 9,819 万 6 千円（ $4.3 \%$ ）増加している。 これは主に，道路橋りょう費で工事請負費の減少，都市計画費で都市再生整備事業費の皆減があったものの，都市計画費で中央公園テニスコート改修工事費の皆増や，住宅費で古開作第二団地改修工事費の増加などがあっ たためである。

なお，繰越明許費として防災•安全交付金事業3，672 万円，道路更新防災等対策事業2，285 万 7 千円及び都市計画図更新事業599 万 9 千円を翌年度へ繰り越し，不用額 6，115 万 3 千円を生じている。

第 9 款 消防費


予算現額 13 億 962 万 5 千円に対し，支出済額は 12 億 4， 803 万 7 千円，執行率は $95.3 \%$ で，前年度と比較して 1 億 5,732 万 1 千円（ $14.4 \%$ ）増加して いる。これは主に，非常備消防費で埴生分団庫整備事業の皆減などがあった ものの，常備消防費で宇部•山陽小野田消防組合費分担金の増加，消防施設費で山陽消防署埴生出張所整備事業費の皆増などがあったためである。

なお，繰越明許費として山陽消防署埴生出張所整備事業 3 ， 404 万 4 千円を翌年度へ繰り越し，不用額 2，754 万 4 千円を生じている。

## 第10款 教育費

| 項 | 予算現額 | 支出済額 | 縶行率 | 構成比 | 翌年度綵撔額 | 不用額 | 対前年度增减 | 前年度対比 |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 教育総務費 | 339， 570 | 321， 280 | 94．6\％ | 13．3\％ | 0 | 18，290 | 53， 966 | 120． $2 \%$ |
| 小 学 校 費 | 795，703 | 772， 003 | 97．0\％ | 31．9\％ | 300 | 23， 399 | 60， 279 | 108．5\％ |
| 中 学校 費 | 230， 396 | 219， 306 | 95． $2 \%$ | 9． $1 \%$ | 0 | 11， 090 | 69， 753 | 146．6\％ |
| 幼稚 園 費 | 44， 484 | 41，758 | 93．9\％ | 1．7\％ | 0 | 2，726 | 6，331 | 117．9\％ |
| 社会教育費 | 365， 939 | 349， 451 | 95．5\％ | 14． $4 \%$ | 0 | 16， 488 | $\triangle 182,033$ | 65．8\％ |
| 保健体育費 | 742， 564 | 716， 544 | 96．5\％ | 29．6\％ | 0 | 26， 020 | 479 | 100．1\％ |
| 計 | 2，518，655 | 2，420， 342 | 96．1\％ | 100．0\％ | 300 | 98， 013 | 8，775 | 100．4\％ |

予算現額 25 億 1 ， 865 万 5 千円に対し，支出済額は 24 億 2 ， 034 万 2 千円，執行率は $96.1 \%$ で，前年度と比較して 877 万 5 千円（ $0.4 \%$ ）増加している。 これは主に，公民館費の廃目による皆減などがあったものの，高千帆小学校普通教室整備事業費の増加，厚狭中学校教室棟トイレ改修工事費の皆増など があったためである。

なお，繰越明許費としてスクールバス安全装置導入事業 30 万円を翌年度 へ繰り越し，不用額9，801 万3千円を生じている。

## 第1 1 款 災害復旧費

| 項 | 予算現額 | 支出済額 | 執行率 | 構成比 |  | 不用額 | 対前年度增减 | 前年度対比 |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 鉱害復旧費 | 90 | 67 | 74．7\％ | 0．1\％ | 0 | 23 | 15 | 128．6\％ |
|  | 187， 888 | 77， 041 | 41．0\％ | 61．5\％ | 108， 204 | 2，643 | 67， 973 | 849．6\％ |
|  | 64， 000 | 39，561 | 61．8\％ | 31．6\％ | 23， 017 | 1，422 | 39，561 | 皆增 |
|  | 10， 927 | 8，635 | 79．0\％ | 6．9\％ | 0 | 2，292 | 8，635 | 皆增 |
| 計 | 262， 905 | 125， 304 | 47．7\％ | 100．0\％ | 131， 221 | 6，380 | 116， 184 | 1373．9\％ |

予算現額 2 億 6，290 万 5 千円に対し，支出済額は 1 億 2 ， 530 万 4 千円，執行率は $47.7 \%$ で，前年度と比較して 1 億 1,618 万 4 千円増加している。
なお，繰越明許費として公共土木施設災害復旧事業1億820万4千円及 び農業施設災害復旧事業 2，301 万 7 千円を翌年度に繰り越し，不用額 638万円を生じている。

## 第12款 公債費

| 項 | 予算現額 | 支出斎額 | 執行率 | 翌年度繰越額 | 不用額 | 対前年度增減 | 前年度対比 |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 公 債 費 | 3，741，499 | 3，738，054 | 99．9\％ | 0 | 3，445 | 330， 488 | 109．7\％ |

予算現額 37 億 4 ， 149 万 9 千円に対し，支出済額は 37 億 3 ， 805 万 4 千円，執行率は $99.9 \%$ で，前年度と比較して 3 億 3,048 万 8 千円（ $9.7 \%$ ）増加している。これは，合併特例債，大型建設事業債等の一部償還が開始 されたことが主な要因である。

## 第13款 予備費

|  | 項 | 当初予算額 | 交用額 |
| :---: | :---: | :---: | :---: |
| 予 | 備 | 費 | 50,000 |
| 40 | 42,157 | 不用額 |  |

当年度の予備費充用額は 4，215 万 7 千円で， 2 款総務費に 2 ， 159 万円，
3 款民生費に 25 万円， 4 款衛生費に 275 万円， 6 款農林水産業費に 496 万円， 8 款土木費に 267 万 6 千円， 10 款教育費に 736 万円及び 11 款災害復旧費に 257 万 1 千円を充用しており，不用額は 784 万 3 千円となってい る。
（2）節別決算状況【別表 4－1参照】
歳出決算額を節別に分類集計し，前年度と比較したものが別表 4－1で あり，主な費目を支出額の多い順に挙げると，次表のとおりである。

| 節別決算状況 単位：干口 |  |  |  |  |  |  |  |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 節 | 合和 4 年度 |  |  | 会和 3 年度 |  | 比較 |  |
|  |  | va位 | 支 出 㮌 | M10 | 支 出 頧 | 增 減 | 比 率 |
| 負担金補助及び交付金 |  | 1 | 7，944，374 | 1 | 8，169，060 | $\triangle$ 224， 686 | 97． $2 \%$ |
| 扶 助 | 费 2 | 2 | 4，497， 884 | 2 | 4，413， 994 | 83， 890 | 101． $9 \%$ |
| 委 託 | ＋ | 3 | 4，152， 830 | 3 | 3，788， 798 | 364， 032 | 109．6\％ |
| 㵋還金利子及び割引料 |  | 4 | 4，094， 548 | 4 | 3，701， 201 | 393， 347 | 110．6\％ |
| 給 | ＋ | 5 | 2，029， 316 | 5 | 2，049， 520 | $\triangle 20,203$ | 99．0\％ |
| 䋥 出 | 6 | 6 | 1，827， 259 | 7 | 1，808， 352 | 18，907 | 101． $0 \%$ |
| 工 事 請 負 | 7 | 7 | 1，398，872 | 6 | 1，920， 026 | $\triangle$ 521， 154 | 72．9\％ |
| 職 員 手 当 | 全 8 | 8 | 1，375， 665 | 8 | 1，387， 107 | $\triangle 11,442$ | 99．2\％ |
| 䅡 立 | \％ | 9 | 1，032，533 | 9 | 1，209， 617 | $\triangle 177,083$ | 85．4\％ |
| 需 用 | 10 | 10 | 1， 014,169 | 10 | 1，184， 033 | $\triangle 169,864$ | 85． $7 \%$ |
| 共 斎 | 1 | 11 | 690， 741 | 11 | 698，916 | $\triangle 8,175$ | 98． $8 \%$ |
| 投資及び出資 | 金 | 12 | 496， 795 | 12 | 437， 222 | 59，573 | 113．6\％ |
| 使用料及び債借 | ＋ | 13 | 335，900 | 14 | 271， 486 | 64， 414 | 123．7\％ |
| 報 酛 | 洲 1 | 14 | 298， 790 | 13 | 272， 303 | 26，487 | 109．7\％ |
| 役 務 | 费 | 15 | 215，534 | 15 | 208， 877 | 6，657 | 103． $2 \%$ |

（3）使途別決算状況【別表5－1参照】
節別決算額を人件費（節費目 $1 \sim 6$ ），物件費・その他の経費（同 $7 \sim 28$ ） に款別集計し，年度比較を示したものが別表5－1 である。
人件費は 43 億 9 ， 471 万 8 千円で，前年度と比較して 1 ， 391 万 9 千円（ $0.3 \%$ ）減少し，物件費・その他の経費は 274 億 872 万 5 千円で，前年度と比較して 2 億 9 ， 889 万円（ $1.1 \%$ ）減少している。

## 4 財 産

（1）公有財産（決算年度末）
財産の年度末現在高及び対前年度比較は，次表のとおりである。


ア 土地
当年度末現在で 664 万 8，868． $06 \mathrm{~m}^{2}$ 保有している。
イ 建物
当年度末現在で 31 万 $5,253.90 \mathrm{~m}^{2}$ 保有している。
ウ 有価証券
小野田中央青果株式会社の破産により株券の価値が失われた。
エ 出資による権利
出資による権利の決算年度末現在高は 43 億 5,976 万 5 千円である。
（2）物品
1 物品 100 万円以上の物品の年度末現在高は 703 件となっている。
（3）債権
市民税特別徴収税額令和 5 年度調定分 3 億 6,907 万 6 千円及び地域総合整備資金貸付金 6,444 万 2 千円を保有している。
（4）基金

ア 有価証券（教育文化振興基金）
山口放送株式会社の株券 30 万円を有し，前年度と変わっていない。
イ 現金
財政調整基金ほか 25 種の基金を有し，決算年度末現在高は 124 億 9,510万 5 千円である。

現金の決算年度末現在高及び出納閉鎖時現在高は，次表のとおりである。

| 区 | 前年度末現在高 | 決算年度中增減䫅 | 決算年度末現在高 | 出納門䥊時現在高 |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 財 政 調 整 基 | 4，531，436， 140 | 70，845， 067 | 4，602，281， 207 | 2，803，531， 746 |
| 墄 僓 基 | 1，013，935， 951 | 50，010， 101 | 1，063，946， 052 | 1，193，946，052 |
| まちづくり魅力基 | 1，249，535， 157 | $\triangle 97,987,045$ | 1，151，548， 112 | 1，086，397， 736 |
| 公共施設整備基 | 23，012， 853 | 442 | 23，013， 295 | 23，013， 295 |
| 退 職 手 当 基 | 737，580， 192 | 210，008， 461 | 947，588， 653 | 1，147，588， 653 |
| 労働施設積立基 | 34，978， 564 | $\triangle 166,111$ | 34，812， 453 | 34，812， 453 |
|  | 54，059， 333 | $\triangle 874,761$ | 53，184， 572 | 53，184，572 |
| 新幹線厚㹫駅整備基 | 60，254， 743 | $\triangle 30,449,619$ | 29，805， 124 | 29，805， 499 |
|  | 17，524， 500 | $\triangle 281,334$ | 17，243， 166 | 17，243， 166 |
| 交 通 遣 児 基 | 13，247， 624 | 252 | 13，247， 876 | 13，247， 876 |
| 教育 文 化振 興 基 金 | 153，552， 725 | 0 | 153，552， 725 | 153，552， 725 |
| 国民健康保険基 | 973，956， 792 | $\triangle 291,287$ | 973，665， 505 | 967，302， 505 |
| 介護給付費準備基 | 589，343， 729 | 61，586， 837 | 650，930， 566 | 650，930， 566 |
|  | 792，481， 413 | 340，010， 472 | 1，132，491，885 | 1，502，491， 885 |
|  | 151，393， 660 | 26，001， 705 | 177，395， 365 | 187，395， 365 |
| 一般廃妻物处理施設等整備基金 | 889， 940 | 8 | 889， 948 | 889， 948 |
| ふるさと支援基 | 287，915， 805 | $\triangle 44,709,124$ | 243，206， 681 | 285，045， 724 |
| 県収入証紙購入基 | 1，300，000 | $\triangle 1,000,000$ | 300， 000 | 800， 000 |
| 江汐公園施設整備基 | 69，905， 738 | 3，969， 701 | 73，875， 439 | 73，875， 439 |
| 公立大学法人運営基 | 783，948， 793 | $\triangle 66,072,752$ | 717，876， 041 | 746，961， 551 |
| 森 林 環 境 整 備 基 | 147， 669 | 404， 097 | 551，766 | 5，169， 186 |
|  | 39，057， 587 | $\triangle 794,618$ | 38，262， 969 | 42，773， 969 |
| 山陽消防署埴生出張所建設基金 | 74，155， 308 | 102，840， 775 | 176，996， 083 | 176，996， 083 |
| 庁 含 建 設 整 備 基 | 100，000， 000 | 105，000，955 | 205，000，955 | 205，000， 955 |
| 小 | 11，753，614， 216 | 728，052， 222 | 12，481，666， 438 | 11，401，956， 949 |
| 国保－介護貸付基 | 13，439， 000 | 0 | 13，439，000 | 13，439， 000 |
| 合 | 11，767，053， 216 | 728，052， 222 | 12，495，105，438 | 11，415，395， 949 |

## 5 基金の運用状況

特定目的のために定額の資金を運用する基金は，県収入証紙購入基金ほか 2基金で，いずれも運用状況を示す書類については，計数は正確であり，運用状況は適切であると認められた。
ア 県収入証紙購入基金
当該基金は，600 万円を原資として，山口県収入証紙の売りさばきを行
うもので，運用状況は次表のとおりである。
なお，売りさばき手数料及び預金利子 39 万 9 千円は一般会計（諸収入） に収入されている。

県収入証紙購入基金運用状況
単位：千円

| 区 | 分 | $\begin{aligned} & \hline \text { 前年度杰 } \\ & \text { 現 在 高 } \end{aligned}$ | 決算年度中増減高 |  | 決算年度末現 在 高 | $\begin{aligned} & \text { 出納開鎖時 } \\ & \text { 現 } \end{aligned}$ |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
|  |  |  | 増 | 減 |  |  |
| 証 | 紙 | 4，700 | 12， 100 | 11， 100 | 5，700 | 5，200 |
| 現 | 金 | 1，300 | 11， 100 | 12， 100 | 300 | 800 |

1 貸付基金
国民健康保険高額療養費貸付基金及び介護保険高額介護サービス費等貸付基金の運用状況は次表のとおりである。

| 貸付金運用状況 |  |  |  | 単位：千円 |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 区 分 | 基金額 | 貸付金額 | 決算年度末現在高 | 出納閉鐄時現在高 （うち繰替運用額） |
| 国民健康保険高額療養費貸付基金 | 10， 000 | 561 | 9， 439 | 9，439 |
| 介護保険高額介護サービス費等貸付基金 | 4， 000 | 0 | 4， 000 | 4， 000 |
| 合 計 | 14， 000 | 561 | 13， 439 | 13， 439 |

## III 駐車場事業特別会計

## 1 歳 入【別表 3－2参照】

予算現額 4，035 万 5 千円に対して，調定額，収入済額はともに 4,027 万 2 千円で，決算額の予算現額に対する執行率は $99.8 \%$ である。

歳入の主なものは，使用料及び手数料 1,555 万 8 千円，繰越金 2 ， 467 万 2 千円である。

## 2 歳 出

予算現額 4，035 万 5 千円に対して支出済額は 803 万 7 千円で，予算現額の $19.9 \%$ が執行され，不用額 3,231 万 8 千円を生じている。

## 3 歳入歳出差引

歳入歳出差引額は3， 223 万 5 千円で，同額が翌年度へ繰り越される。

## 4 事業の状況

年間利用台数及び年間使用料等の状況は次表のとおりで，当年度は前年度 と比較して年間利用台数は 6,510 台（ $18.5 \%$ ）増加し，年間使用料は 463 万

5 千円（42．5\％）増加している。

| 区 |  | 分 |  |  |  |  | 令和 4 年度 | 令和 3 年度 | 対前年度増減 | 前年度対比 |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| $\begin{aligned} & \text { 厘 狭 駅 } \\ & \text { 騂車場 } \end{aligned}$ |  | 容 | 耍 | 台 | 数 | （台） | 190 | 190 | 0 | 100．0\％ |
|  | 年 間利用台数（台） |  |  |  |  |  | 41， 783 | 35， 273 | 6，510 | 118．5\％ |
|  | 営 業 日 数（日） |  |  |  |  |  | 365 | 365 | 0 | 100．0\％ |
|  | 1 日平均利用台数 |  |  |  |  | （古） | 114.5 | 96.6 | 17.8 | 118．5\％ |
|  | 年 | 間 | 使 | 用 | 料 | （円） | 15，552， 980 | 10，918， 090 | 4，634， 890 | 142．5\％ |

## IV 国民健康保険特別会計

## 1 歳 入【別表 3－2参照】

予算現額 74 億 6,014 万 8 千円，調定額 74 億 9,811 万円に対して，収入済額 は 73 億 449 万 6 千円で，決算額の予算現額に対する執行率は $97.9 \%$ ，調定額 に対する収入率は $97.4 \%$ となっている。
（1）款別決算の状況
ア 国民健康保険料
予算現額 9 億 5 ， 246 万 5 千円に対して 11 億 6 ， 952 万 9 千円が調定され，収入済額は 9 億 7,857 万 7 千円（うち還付未済額 113 万 1 千円）で， 2 ， 562万 3 千円が不納欠損処分され，収入未済額は 1 億 6,646 万円となっている。収入済額は調定額の $83.7 \%$ で，歳入総額に占める割合は $13.4 \%$ である。

| 国民健康保険料の収納状況 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
|  | 区 分 | 調定額 | 収入斎額 | 還付未済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 収入率 | 3 年度 |
| 现 | 医 療 給 付 費 | 716， 902 | 689， 314 | 707 | 0 | 28， 295 | 96．2\％ | 96． $2 \%$ |
| 年 | 後期高駖者支援金分 | 214， 912 | 206， 609 | 176 | 0 | 8，479 | 96．1\％ | 96． $1 \%$ |
| 度 | 介 護 納 付 金 | 49， 227 | 46， 242 | 49 | 0 | 3， 034 | 93．9\％ | 93．1\％ |
|  | 計 | 981， 041 | 942， 165 | 932 | 0 | 39， 809 | 96．$\%$ | 96． $0 \%$ |
| 滞 | 医 療 給 付 費 | 129，503 | 25，572 | 154 | 17，972 | 86， 112 | 19．7\％ | 22．4\％ |
| 納 | 後期高齢者文援金分 | 39， 289 | 7，714 | 45 | 5，357 | 26， 263 | 19．6\％ | 22．3\％ |
| 越 | 介 護 納 付 金 | 19，697 | 3， 126 | ${ }^{0}$ | 2，293 | 14， 277 | 15．9\％ | 21．1\％ |
| 分 | 計 | 188， 488 | 36， 412 | 199 | 25，623 | 126， 652 | 19．3\％ | 22.3 |
| 合 | 計 | 1，169， 529 | 978， 577 | 1，131 | 25， 623 | 166， 460 | 83． $7 \%$ | 83． $4 \%$ |


个 国民健康保険税
滞納繰越分として 25 万 7 千円が調定され，収入済額は 9 万 3 千円で， 10 万 1 千円が不納欠損処分され，収入未済額は 6 万 3 千円となっている。不納欠損処分は，地方税法第 18 条の規定により時効となったものである。 ウ 不納欠損額及び収入未済額

不納欠損額は料，税及び諸収入で 2,576 万 8 千円となり，前年度と比較 して 611 万 5 千円（ $31.1 \%$ ）増加している。また，収入未済額は料，税及び諸収入で 1 億 6 ， 897 万 9 千円となり，前年度と比較して 2 ， 406 万 2 千円
（12．5\％）減少している。
款別歳入決算の状況は，次表のとおりである。

| 区 | 款別歳入決算状沉比較表 |  |  |  | 推位：千口 |  |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
|  | 会和 4 | $\begin{aligned} & \text { 倉 和 } 4 \text { 年裂額 } \end{aligned}$ |  |  | 收入济疑斌前年度比較 |  |
|  |  |  |  |  | 增減 | 比率 |
| 国 民 健 康 保 险 | 952， 465 | 978， 577 | 13．4\％ | 1，044， 990 | $\triangle 66,413$ | 93．6\％ |
| 国民健康保险税 | ${ }_{20}^{20}$ | ${ }^{93}$ | 0． 0 \％ | 277 | $\triangle 184$ | 3． $5 \%$ |
| 使用 料及び手数 | $\stackrel{610}{520}$ | 522 | 0． 0 \％ | 553 | $\triangle 32$ | 94. |
| 国 庫 支 出 | $\stackrel{826}{825}$ | 825 | 0． $0 \%$ | 3，311 | $\Delta 2,486$ | $9 \%$ |
| 纵害等臨時特例補助 | 0 | 0 | － | 1，646 | $\triangle 1,646$ | 皆琙 |
|  | ${ }_{8}^{826}$ | 825 | 0．\％ | 1，665 | $\triangle 840$ | 49．5\％ |
| 県 支 出 | $\frac{5,571,893}{5,409785}$ | 5，409， 785 | 74．1\％ | 5，488，584 | $\triangle 78,798$ | 98．6\％ |
| 保険給付费等交付 | $\frac{5,571,893}{5,709}$ | 5，409， 785 | 74．1\％ | 5，488，584 | $\triangle 78,798$ | 98．6\％ |
| 躯 産 収 | $\frac{44}{17}$ | 17 | 0．\％\％ | 109 | $\triangle 92$ | 15．4\％ |
| 緑 入 | 746，410 | 736， 138 | 10．1\％ | 735， 543 | 595 | 100．1\％ |
|  | 310， 691 | 310， 690 | 4．3\％ | 316， 103 | －5，413 | 98．3\％ |
|  | 310， 690 |  |  |  |  |  |
| 末就学児均等割保険料繰入金 | $\frac{1,756}{1,755}$ | 1，755 | 0． 0 \％ | 0 | 1，755 | 皆增 |
| 脽員給与费等䋛入伞 | 122，210 | 114，232 | 1．6\％ | 114，658 | $\triangle 426$ | 99．6\％ |
| 出産育児一時金䋛入釡 | 5，600 | 3，313 | 0．0\％ | 5，877 | $\triangle 2,564$ | 56. |
|  |  |  |  |  |  |  |
| 财政安定化支援事業繰入金 | $\frac{100,726}{100,726}$ | 100， 726 | 1．4\％ | 95，542 | 5，184 | 105．4\％ |
| その他一般会計繰入金 | 28，267 | 28， 261 | 0． $4 \%$ | 30， 423 | $\triangle 2,162$ | 92．9\％ |
| 国民谜康保䧍否金䋛入金 | ${ }_{1}^{28,261}$ | 177.160 |  | 172.940 | 4.220 | 102 4\％ |
|  | 177， 160 | 177，160 |  | 172，940 |  |  |
| 綠 越 | $\frac{170,807}{170,808}$ | 170， 808 | 2．3\％ | 176， 655 | $\triangle 5,847$ | 96． $7 \%$ |
| 諸 収 | $\frac{17,073}{10,230}$ | 7，731 | 0． $1 \%$ | 14，143 | $\triangle 6,412$ | 54．7\％ |
| 合 計 | $7,460,148$ | 7，304，496 | 100．\％\％ | 7，464， 165 | $\triangle 159,669$ | 97． $9 \%$ |

2 歳 出
予算現額 74 億 6,014 万 8 千円に対して支出済額は 72 億 765 万 8 千円で，予算現額の $96.6 \%$ が執行され，不用額 2 億 5,249 万円を生じている。
（1）款別決算の状況
歳出総額の $72.9 \%$ を占める保険給付費は，前年度と比較して 6,414 万 4 千円 （1．2 \％）減少し，52億5，353 万1千円となっている。
款別歳出決算の状況は，次表のとおりである
款別歳出決算状沉比較表

|  | 区 | 分 |  |  | 和 4 年度 |  | $\left\lvert\, \begin{aligned} & \text { 盛出総額 } \\ & \hline \end{aligned}\right.$ |  | 支出济額対前年度比較 |  |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
|  |  |  |  |  | 算 現 額 | 支出済額 |  |  | 增減 | 比率 |
| 総 |  | 務 |  | 费 | 125， 441 | 117， 386 | 1．6\％ | 117， 226 | 160 | 100．1\％ |
| 保 | 険 | 給 | 付 | 费 | 5，466， 059 | 5，253，531 | 72．9\％ | 5，317，675 | $\triangle 64,144$ | 98．8\％ |
| 国民健康保険事業費納付金 |  |  |  |  | 1，587， 857 | 1，587， 855 | 22．0\％ | 1，599， 754 | $\triangle 11,899$ | 99．3\％ |
| 共 | 同 事 | 業 | 执 出 | 金 | 3 | 0 | 0．\％\％ | 1 | $\triangle 1$ | 9．6\％ |
| 保 | 健 | 事 | 業 | 费 | 78，664 | 66，958 | 0．9\％ | 66， 744 | 214 | 100．3\％ |
| 基 | 金 | 積 | 立 | 金 | 170， 841 | 170， 814 | 2． $4 \%$ | 172， 741 | $\triangle 1,927$ | 98．9\％ |
| 諎 | 支 |  | 出 | 金 | 21，283 | 11， 114 | 0． $2 \%$ | 19，216 | $\triangle 8,102$ | 57．8\％ |
| 子 |  | 備 |  | 费 | 10，000 | 0 | － | 0 | 0 | － |
| 合 |  |  |  | 計 | 7，460， 148 | 7，207， 658 | 100．0\％ | 7，293，357 | $\triangle 85,699$ | 98．8\％ |

3 歳入歳出差引
歳入歳出差引額は 9,683 万 8 千円で，同額が翌年度に繰り越される。

## 4 事業の状況

国民健康保険の加入世帯数及び被保険者数は，次表のとおりである。

| 区 分 | 令和 5 年 3 月末日現在 |  | 令和 4 年 3 月末日現在 |  | 対前年度比較 |  |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
|  | 人 数 | 構成比 | 人 数 | 構成比 | 増 減 | 比率 |
| $\begin{array}{ll} & \\ \text {（前期高嶪者 }\end{array}$ | $\begin{array}{r} 11,186 \text { 人 } \\ (6,508 \text { 人) } \\ \hline \end{array}$ | 100．0\％ | $\begin{gathered} 11,796 \text { 人 } \\ \left(\begin{array}{r} 7,001 \end{array}\right) \\ \hline \end{gathered}$ | 100．0\％ | $\triangle 610$ 人 | 94． $8 \%$ |
| 退 | 0 人 | 0． $0 \%$ | 0 人 | 0．0\％ | 0 人 | － |
| 合 | 11，186 人 | 100．0\％ | 11，796 人 | 100． $0 \%$ | $\triangle 610$ 人 | 94．8\％ |
| 世 帯 数 | 7，641 世帯 | － | 7， 951 世帯 | － | $\triangle 310$ 世帯 | 96． $1 \%$ |

## V 介護保険特別会計

1 歳 入【別表3－2参照】
予算現額 70 億 330 万 3 千円，調定額 66 億 7,603 万 8 千円に対して，収入済額は 66 億 6,301 万 6 千円で，決算額の予算現額に対する執行率は $95.1 \%$ で，調定額に対する収入率は $99.8 \%$ となっている。
（1）款別決算の状況
ア 介護保険料
予算現額 12 億 4，479 万 5 千円に対して 12 億 8 ， 814 万 9 千円が調定さ れ，収入済額は 12 億 7,512 万 8 千円（うち還付未済額 62 万 7 千円）で， 382 万 5 千円が不納欠損処分され，収入未済額は 982 万 3 千円となってい る。収入済額は調定額の $99.0 \%$ で，歳入総額に占める割合は $19.1 \%$ となっ ている。

| 介護保険料の収納状況笛位：千円 |  |  |  |  |  |  |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 区 分 | 令和 4 年度 |  |  | 令和 3 年度 |  |  |
|  | 現年度分 | 滞納繰越分 | 計 | 現年度分 | 滞納繰越分 | 計 |
| 調 定 額 | 1，276， 927 | 11，222 | 1，288， 149 | 1，284， 792 | 13， 975 | 1，298，767 |
| 収入斎額 | 1，272， 844 | 2， 284 | 1，275， 128 | 1，280， 865 | 3，228 | 1，284， 093 |
| 還付未㵒額 | 609 | 18 | 627 | 659 | 8 | 667 |
| 不納欠損額 | 0 | 3， 825 | 3， 825 | 0 | 4，119 | 4，119 |
| 収入未済額 | 4， 692 | 5，131 | 9， 823 | 4， 586 | 6，636 | 11，222 |
| 収入率 | 99． $7 \%$ | 20．4\％ | 99． $0 \%$ | 99． $7 \%$ | 23．1\％ | 98．9\％ |

[^0]| 款別歳入決算状況比較表単位：千円 |  |  |  |  |  |  |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 区 | 令和 4 年度 <br> 上段：予算現額 <br> 下段：調定額 | $\begin{aligned} & \text { 令和 } 4 \text { 年度度 } \end{aligned}$ | 歳入総額に対する割合 |  | 収入斎額対前年度比較 |  |
|  |  |  |  |  | 増減 | 比 率 |
| 介 護 保 険 料 | 1，244， 795 | 1，275， 128 | 19．1\％ | 1，284， 093 | $\triangle 8,966$ | 99．3\％ |
| 使用料及び手数料 | $\begin{aligned} & 200 \\ & \hline 126 \\ & \hline \end{aligned}$ | 126 | 0．0\％ | 50 | $\triangle 24$ | 84．2\％ |
| 国 庫 支 出 金 | $\begin{array}{r} 1,557,971 \\ \hline 1,498,519 \\ \hline \end{array}$ | 1，498， 519 | 22．5\％ | 1，517， 682 | $\triangle 19,163$ | 98．7\％ |
| 介護給付費国庫負担金 | $\frac{1,136,386}{1,066,495}$ | 1，066， 495 | 16．0\％ | 1，086， 786 | $\triangle 20,291$ | 98．1\％ |
| 䦚 整 交 付 金 | $\begin{aligned} & 318,923 \\ & \hline 329,886 \end{aligned}$ | 329， 886 | 5．\％\％ | 333， 220 | $\triangle 3,334$ | 99．$\%$ |
| 地域支援事業交付金ほか | $\begin{aligned} & \frac{102,662}{102,138} \end{aligned}$ | 102， 138 | 1．5\％ | 97，676 | 4，462 | 104．6\％ |
| 支 払 基 金 交 付 金 | $\begin{aligned} & 1,723,435 \\ & 1,575,354 \end{aligned}$ | 1，575， 354 | 23．6\％ | 1，590， 512 | $\triangle 15,158$ | 99．0\％ |
| 介讙給付費交付金 | $\begin{aligned} & \hline 1,684,652 \\ & \hline 1,533,991 \\ & \hline \end{aligned}$ | 1，533， 991 | 23．0\％ | 1，548， 561 | $\triangle 14,570$ | 99．1\％ |
| 地域支援事業費交付金 | $\frac{47,783}{41,363}$ | 41， 363 | 0．6\％ | 41， 951 | $\triangle 588$ | 98． $6 \%$ |
| 県 支 出 金 | $\begin{aligned} & \hline 934,583 \\ & \hline 864,542 \\ & \hline \end{aligned}$ | 864， 542 | 13．0\％ | 866， 736 | $\triangle 2,194$ | 99．7\％ |
| 介護給付費県負担金 | $891,433$ | 821，755 | 12．3\％ | 826， 047 | $\triangle 4,292$ | 99．5\％ |
| 地域交援事業交付金 | $\begin{array}{r} 43,150 \\ \hline 42,787 \\ \hline \end{array}$ | 42， 787 | 0．6\％ | 40，689 | 2， 098 | 105． $2 \%$ |
| 財 産 収 | $\frac{7}{6}$ | 6 | 0．0\％ | 6 | $\triangle 0$ | 98．0\％ |
| 繰 入 | $\frac{1,217,662}{1,134,764}$ | 1，134， 764 | 17．0\％ | 1，121，782 | 12， 981 | 101． $2 \%$ |
| 介護給付費繰入金 | $\begin{array}{r} 779,931 \\ \hline 710,991 \end{array}$ | 710， 991 | 10．7\％ | 714， 627 | $\triangle 3,635$ | 99．5\％ |
| 地域支援事業費継入金 | $\frac{43,150}{33,866}$ | 33， 866 | 0．5\％ | 32，878 | 989 | 103．0\％ |
| その他一般会計繰入金 | $\begin{array}{r} 161,778 \\ \hline 156,765 \\ \hline \end{array}$ | 156， 765 | 2．4\％ | 142， 300 | 14， 465 | 110． $2 \%$ |
| 低所得者保険料㹩減繰入金 | $\begin{aligned} & 83,470 \\ & 83,807 \\ & 83,80 \end{aligned}$ | 83， 807 | 1．3\％ | 83， 437 | 370 | 100．4\％ |
| 介護給付費準備基金繰入金 | $149,333$ | 149， 334 | 2． $2 \%$ | 148， 541 | 793 | 100．5\％ |
| 繰 越 金 | $\begin{array}{\|l} \hline 291,097 \\ \hline 291,097 \\ \hline \end{array}$ | 291， 097 | 4．4\％ | 211， 514 | 79， 584 | 137．6\％ |
| 諸 収 入 | $\begin{array}{r} 24,553 \\ \hline 23,481 \\ \hline \end{array}$ | 23， 481 | 0．4\％ | 20， 297 | 3， 184 | 115．7\％ |
| 合 | $\frac{7,003,303}{6,676,038}$ | 6，663， 016 | 100．0\％ | 6，612， 772 | 50， 244 | 100．8\％ |

2 歳 出
予算現額 70 億 330 万 3 千円に対して支出済額は 63 億 8 ， 769 万 9 千円で，予算現額の $91.2 \%$ が執行され，不用額 6 億 1 ， 560 万 4 千円を生じている。
（1）款別決算の状況
款別歳出決算の状況は，次表のとおりである。
款別歳出決算状況比較表
単位：千円


ア 保険給付費
予算現額 62 億 3 ， 945 万 1 千円に対して支出済額は 56 億 9,033 万 1 千円 で，歳出総額の $89.1 \%$ を占めている。主なものは，介護サービス諸費 53 億 1，459 万 5 千円，介護予防サービス等諸費 1 億 3 ， 318 万 1 千円，高額介護 サービス等諸費 1 億 1,920 万 3 千円などである。

个 地域支援事業費
予算現額 3 億 5,267 万 9 千円に対して支出済額は 2 億 9,959 万 8 千円 で，歳出総額の $4.7 \%$ を占めている。主なものは，介護予防•生活支援サー ビス事業費 1 億 6,160 万円，包括的支援事業•任意事業費 1 億 3,434 万円 などである。

## 3 歳入歳出差引

歳入歳出差引額は 2 億 7,531 万 8 千円で，同額が翌年度に繰り越される。
4 事業の状況
介護保険の被保険者数は，次表のとおりである。

| 区 | 分 | 令和 5 年3月末日現在 |  | 令和 4 年 3 月末日現在 |  | 対前年度比較 |  |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
|  |  | 人 数 | 構成比 | 人 数 | 構成比 | 増 減 | 比 率 |
| 第 1 号被保険者 | 65 歳以上 75 歳未満 | 9，561 人 | 45．8\％ | 10，080 人 | 47．9\％ | $\triangle 519$ 人 | 94．9\％ |
|  | 75 歳以上 | 11， 292 人 | 54． $2 \%$ | 10，952 人 | 52．1\％ | 340 人 | 103．1\％ |
|  | 合 計 | 20，853 人 | 100．0\％ | 21， 032 人 | 100．0\％ | $\triangle 179$ 人 | 99.1 |

## VI 後期高齢者医療特別会計

1 歳 入【別表 3－2参昭】
予算現額 12 億 4 ， 770 万 5 千円，調定額 11 億 5,137 万円に対して，収入済額 は 11 億 4， 207 万 7 千円で，決算額の予算現額に対する執行率は $91.5 \%$ ，調定額に対する収入率は $99.2 \%$ となっている。
（1）款別決算の状況
ア 後期高龄者医療保険料
予算現額 9 億 4 ， 194 万 7 千円に対して 8 億 5 ， 450 万 4 千円が調定され，収入済額は 8 億 4,521 万円（らち還付未済額 88 万 5 千円）で， 95 万 4 千円が不納欠損処分され，収入未済額 922 万 4 千円となっている。収入済額 は調定額の $98.9 \%$ で，歳入総額に占める割合は $74.0 \%$ である

後期高齢者医療保険料の収納状況

| 区 分 | 令和 4 年度 |  |  | 令和3年度 |  |  |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
|  | 現年度分 | 滞納繰越分 | 計 | 現年度分 | 滞納絽越分 | 計 |
| 調 定 額 | 843， 095 | 11，409 | 854， 504 | 828，401 | 7， 978 | 836， 379 |
| 収入済額 | 839， 720 | 5， 490 | 845， 210 | 823， 006 | 2， 844 | 825， 850 |
| 還付未済額 | 885 | 0 | 885 | 1，135 | 1 | 1，136 |
| 不納欠損額 | 0 | 954 | 954 | 0 | 192 | 192 |
| 収入未済額 | 4， 259 | 4，965 | 9， 224 | 6，530 | 4， 944 | 11， 474 |
| 収入率 | 99．6\％ | 48．1\％ | 98．9\％ | 99．3\％ | 35．6\％ | 98． $7 \%$ |

款別歳入決算の状況は，次表のとおりである。
款別歳入決算状況比較表
単位：千円

| 区 分 | 令和 4 年度 <br> 上段：予算現額 <br> 下段：調定額 | $\left\lvert\, \begin{array}{ll} \text { 令和 } 4 & \text { 年度 } \\ \text { 収入 済 額 } \end{array}\right.$ |  | 令和 3 年度収入済額 | 収入済額対前年度比較 |  |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
|  |  |  |  |  | 增減 | 比率 |
| 後期高齡者医療保険料 | $941,947$ | 845， 210 | 74．0\％ | 825， 850 | 19，361 | 102．3\％ |
| 使用料及び手数料 | 146 | 106 | 0．0\％ | 82 | 25 | 130．0\％ |
| 繰 入 | $289,560$ | 282， 851 | 24．8\％ | 272， 507 | 10， 344 | 103．8\％ |
| 事務 費 等 絽 入 金 | $\frac{52,816}{46,107}$ | 46， 107 | 4．0\％ | 42， 239 | 3，868 | 109．2\％ |
| 保険基盤安定繰入金 | 236， 744 | 236， 744 | 20．7\％ | 230， 267 | 6，477 | 102．8\％ |
|  | 236,744 806 |  |  |  |  |  |
| 繰 越 | 805 | 805 | 0．1\％ | 783 | 22 | 102．9\％ |
| 諸収入 | 15， 246 | 13， 104 | 1．1\％ | 7，646 | 5，458 | 171．4\％ |
| 合 計 | 1，247， 705 | 1，142， 077 | 100．0\％ | 1，106， 867 | 35， 210 | 103． $2 \%$ |
|  | 1，151，370 |  |  |  |  |  |

## 2 歳 出

予算現額 12 億 4，770 万 5 千円に対して支出済額は 11 億 4，078 万 6 千円で，予算現額の $91.4 \%$ が執行され，不用額 1 億 691 万 9 千円を生じている。 （1）款別決算の状況

款別歳出決算の状況は，次表のとおりである。
款別歳出決算状況比較表
単位：千円

| 区 |  | 分 |  | $\begin{array}{\|llll} \left\lvert\, \begin{array}{\|c} \text { 令和 } 4 \end{array}\right. & \text { 年度 } \\ \text { 支 } & \text { 出 } & \text { 済 } & \text { 額 } \end{array}$ |  | $\begin{aligned} & \text { 令和 } 3 \text { 年度 } \\ & \text { 支出 済 額 } \end{aligned}$ | 支出済額対前年度比較 |  |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
|  |  |  |  |  |  |  | 增減 | 比率 |
| 総 | 務 | 費 | 36，668 | 32， 599 | 2．9\％ | 27，910 | 4， 689 | 116．8\％ |
| $\begin{aligned} & \text { 後期高齢者 } \\ & \hline \end{aligned}$ | $\begin{aligned} & \text { 医療広域 } \\ & \text { 付 } \end{aligned}$ | 連寈 | 1，206， 493 | 1，105， 602 | 96．9\％ | 1，077， 024 | 28，579 | 102． $7 \%$ |
| 保 健 | 事 業 | 費 | 2，519 | 998 | 0．1\％ | 165 | 834 | 606．5\％ |
| 諸 支 | 出 | 金 | 1，925 | 1，587 | 0．1\％ | 963 | 623 | 164．7\％ |
| 予 | 備 | 费 | 100 | 0 | － | 0 | 0 |  |
| 合 |  | 計 | 1，247， 705 | 1，140， 786 | 100．\％\％ | 1，106，062 | 34， 724 | 103．1\％ |

## 3 歳入歳出差引

歳入歳出差引額は 129 万 1 千円で，同額が翌年度へ繰り越される。

## 4 事業の状況

後期高齢者医療の被保険者数は，次表のとおりである。
後期高齢者医療被保険者数の状況

※一定程度の障害の状態にあると広域連合の認定を受けた者

## VII 小型自動車競走事業特別会計

1 歳 入【別表 3－2参照】
予算現額 246 億 5,648 万円，調定額，収入済額はともに 212 億 5,037 万円で，決算額の予算現額に対する執行率は $86.2 \%$ ，調定額に対する収入率は $100 \%$ と なっている。

歳入の主なものは，競走事業収入 212 億 5,036 万 9 千円である。
競走事業収入の主なものは，勝車投票券発売収入 209 億 6,833 万 4 千円及び，
場外発売事務協力収入 2 億 1 ， 988 万 5 千円を含む諸収入などである
款別歳入決算の状況は，次表のとおりである。

| 款別歳入決算状況比較表 弾位：千円 |  |  |  |  |  |  |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 区 | $\text { 令和 } 4 \text { 年度 }$ | 令和 4 年度 | 歳入総額 | 令和 3 年度 | 収入洨額対的 | 年度比較 |
| 区 分 | 下段：需是政䅡 | 収入済額 | 割娰合 | 収入斎額 | 增減 | 比率 |
| 競 走 事 業 収 入 | $23,592,719$ | 21，250， 369 | 100．0\％ | 19，528， 466 | 1，721，903 | 108．8\％ |
| 入場 料 收入 | 2，700 | 265 | 0．0\％ | 0 | 265 | 皆增 |
| 勝車投票券発売収入 | 23，185， 928 | 20，968， 334 | 98．7\％ | 19，256， 831 |  | 108．9\％ |
|  | 20，968， 334 | 20，968， 334 | 98．7\％ | 19，256， 831 | 1，711，504 | 108．9\％ |
| 車投票券発売副収入 | $\frac{12,450}{5,168}$ | 5， 168 | 0．\％ | 6， 276 | $\triangle 1,108$ | 82．3\％ |
| 入場券発売副収入 | － 1 | 0 | － | 0 | 0 | － |
| 諸 叹 入 | 357，926 | 241，688 | 1．1\％ | 262， 573 | $\triangle 20,884$ | 92．\％\％ |
| 財 産 運 用収入 | 33，617 | 34， 902 | 0． $2 \%$ | 2，778 | 32， 124 | 1256． $4 \%$ |
|  | 34， 902 |  |  |  |  |  |
| 利子及び配当金 | ${ }_{1}^{97}$ | 12 | 0．0\％ | 9 | 4 | 140．7\％ |
| 諸 収 | 1，060， 010 | 1 | 0．0\％ | 0 | 1 | － |
| 綵 入 金 | 3，751 | 0 | － | 0 | 0 | － |
|  |  |  |  |  |  |  |
| 合 | 21，250，370 | 21，250， 370 | 100．0\％ | 19，528， 466 | 1，721， 904 | 108．8\％ |

## 2 歳 出

予算現額 246 億 5,648 万円に対して支出済額は 221 億 7,245 万 2 千円で，予算現額の $89.9 \%$ が執行され，不用額 24 億 8 ， 402 万 8 千円を生じている。
歳出の内訳は，競走事業費 211 億 1 ， 842 万 9 千円及び前年度繰上充用金 10 億 5，402 万 3 千円である。

競走事業費の内訳は，一般管理費 4 億 3 ， 112 万 2 千円，事業費 50 億 7,809 万 4 千円，賞典費 8 億 8 ， 238 万 4 千円，勝車投票券払戻金 146 億 1,179 万円など である。このうち事業費にはインターネット投票業務委託料19億7，920万1千円，包括的民間委託料 7 億 1 ， 624 万 3 千円，競走会業務委託料 4 億 5,226 万 7千円，場間場外発売委託料 3 億 6,770 万 1 千円，発売業務委託料 2 億 8,471 万 1 千円などがある。

款別歳出決算の状況は，次表のとおりである。
款別歳出決算状況比較表
単位：千円


## 3 歳入歳出差引

歳入歳出差引額は 9 億 2 ， 208 万 2 千円の赤字で，翌年度からの繰上充用によ り補填される。

## 4 事業の状況

当年度の本場開催日数は，ミッドナイトレースの77日間を含め135日間で あった。ミッドナイトレースの開催日は昨年度より17日増加している。

勝車投票券発売収入から勝車投票券返還金を差し引いた勝車投票券売上は，
ミッドナイトレース開催日が増えた影響もあり，208億8，373 万4千円で前年度と比較して 17 億 8，376 万 3 千円（ $9.3 \%$ ）増加し，合併後，最高の売上額と なった昨年度をさらに上回った。

この結果，累積赤字額は 9 億 2 ， 208 万 2 千円となり，前年度繰上充用額 10 億 5，402 万 3 千円から差し引いた 1 億 3 ， 194 万 1 千円が単年度黒字額となった。 また，債務では当年度にリース料 7，671 万 3 千円を返済し，残額は 3 億 685 万 6 千円となり，当年度末における債務残高の合計は 12 億 2 ， 893 万 8 千円となっ た。これは，単年度黒字額 1 億 3 ， 194 万 1 千円にリース料の返済額 7,671 万 3千円を合わせた 2 億 865 万 4 千円が当年度の実質的な累積債務解消額となる。
次に売上の詳細であるが，勝車投票券売上 208 億 8 ， 373 万 4 千円のうち，本場売上額は 3 億 4，479 万 7 千円で前年度と比較して 1 ， 371 万 2 千円（ $4.1 \%$ ），場外売上額は 20 億 6,726 万 2 千円で前年度と比較して 1 億 645 万円（ $5.4 \%$ ），電話投票売上額は 184 億 7,167 万 5 千円で前年度と比較して 16 億 6,360 万 1千円（ $9.9 \%$ ）といずれも増加している。
電話投票売上額の内訳としては，公式サイト（電話投票含む）は前年度から 1 億 2 ， 735 万 5 千円（ $5.8 \%$ ），重勝式は前年度から 6 億 7， 374 万 5 千円（ $22.4 \%$ ）減少しているが，民間ポータルによる売り上げは前年度から 24 億 6,470 万 1 千円（ $21.2 \%$ ）増加しており，前年度に引き続き売り上げを大きく伸ばしている。

また，地元への還元ということで当年度も 12 件，総額約 1,500 万円の地域公益事業を実施し，本市の地域福祉の増進に大きく寄与している。

施設整備やギャンブル依存症対策等課題が多い中，職員の経営改善に向けた努力は並々ならぬものがある。今後も，公正かつ安全なレースの実施を第一に，地元との共存共栄を図りながら取り組んでいただきたい。

なお，入場者数及び勝車投票券売上額の状況は，次表のとおりである。

| 区 分 | $\begin{aligned} & \text { 開催 } \\ & \text { 日数 } \\ & \hline \end{aligned}$ | 入 場 者 数 |  | 勝車投票券売上額 |  |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
|  |  | 人員（人） | 前年度比 | 金額（千円） | 前年度比 |
| 令和4年度 | 135 | $\begin{array}{r} \hline 40,599 \\ \quad(700) \\ \hline \end{array}$ | 111．4\％ | $\begin{array}{r} \hline 20,883,734 \\ (154,694) \\ \hline \end{array}$ | 109．3\％ |
| 令和3年度 | 112 | $\begin{array}{r} 36,460 \\ (701) \\ \hline \end{array}$ | 96．6\％ | $\begin{array}{r} 19,099,971 \\ (170,535) \\ \hline \end{array}$ | 111．8\％ |
| 令和 2 年度 | 89 | $\begin{array}{r} 37,728 \\ \quad(740) \\ \hline \end{array}$ | 64．4\％ | $\begin{array}{r} \hline 17,077,984 \\ (191,887) \\ \hline \end{array}$ | 148．2\％ |
| 令和元年度 | 65 | $\begin{gathered} \hline 58,580 \\ (1,246) \\ \hline \end{gathered}$ | 91．7\％ | $\begin{array}{r} 11,524,931 \\ (177,307) \\ \hline \end{array}$ | 123．1\％ |
| 平成30年度 | 55 | $\begin{gathered} \hline 63,892 \\ (1,331) \\ \hline \end{gathered}$ | 92．5\％ | $\begin{gathered} \hline 9,359,420 \\ (170,171) \\ \hline \end{gathered}$ | 128．1\％ |



むすび
令和 4 年度は，第二次山陽小野田市総合計画における「中期基本計画」の初年度 にあたる。予算現額は，一般会計は 339 億 6,922 万 7 千円（対前年度比 9,624 万 9千円， $0.3 \%$ 減），特別会計（ 5 会計：駐車場事業，国民健康保険，介護保険，後期高齢者医療，小型自動車競走事業）は 404 億 799 万 1 千円（対前年度比 15 億 156 万 9 千円， $3.9 \%$ 増）である。
新規事業としては，「重点プロジェクト」の主なものとして「地域交流センター運営事業」，「社会教育士育成事業」，「防災情報伝達システム整備事業」，「出産视金給付事業」「入学祝金給付事業」等の子育て支援事業，移住検討者が本市での生活環境等を体験できる「スマイルシティ・ライフ体験事業」「文化会館改修事業」「D X協創プラットフォーム形成事業」，「アプリを活用した情報発信充実事業」，「子宮䜖 がんワクチンキャッチアップ接種事業」等が挙げられる。
また，昨年度も実施した「スマイルチケット発行事業」を始めとした新型コロナ ウイルス対策事業，市民の安心•安全を碓保するための防災•減災対策事業，教育•保育施設整備事業，文化・スポーツ振興やスマイルエイジング推進に係る事業，L ABV手法による商工センター跡地活用事業の推進など，引き続き取り組むための予算編成がされた。

一般会計において，歳入総額に占める自主財源の割合は，前年度と比較して3．8齿上昇しているが，全体の $41.5 \%$ と依然として低調である。今後も，市有財産の有効活用やふるさと納税の推進などにより，積極的に自主財源の増收•碓保に取り組 まれたい。
特別会計の決算収支は小型自動車競走事業を除いて黒字となった。小型自動車競走事業は，赤字ではあるものの前年度に続き売り上げが伸びており，今後も経営努力を継続されたい。
また，収入未済額については，一般会計では前年度と比べ 1,523 万 1 千円減の 2億 4，635 万 7 千円，特別会計では国民健康保険，介護保険及び後期高齢者医療の合計で，前年度と比べ 2 ， 771 万 2 千円減の 1 億 8,802 万 6 千円となっており担当部署 における努力が見受けられる。今後も，収入の碓保と公平性を保つ観点から新たな収入未済の発生防止に努め，収入未済額のさらなる縮減を図られたい。
最後に，変わりゆく世界情勢を背景とする急激な円安や物価高騰など先行きが依然として不透明な状況が続いている。今後も，社会経済情勢の変化を的確に把握し ながら，事務事業の優先度，緊急度を精査し，限られた財源の中で，適正かつ効率的，効果的に予算を執行されたい。また，職員のコンプライアンス（法令遵守）意識を高め，事務処理のミスの防止等，組織全体で内部統制の整備充実を図り，不適正な事務処理等の発生を未然に防ぎ，より質の高い行財政運営を進めていただきた

い。
これにより市民から信頼される市政の実現を確立し，「持続可能な地域社会」，そ して「活力と笑顔あふれるまち スマイルシティ山陽小野田」の実現に向けた不断 の努力を望むものである。

資 料

歳 入 歳 出 総 括 表

| 区 分 |  | 歳 入 |  |  |  |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
|  |  | 総 額 | 一般会計繰入金控除頟 | 繰入金•繰出金挖除後 |  |
| － | 般 会 計 | 32，691，897， 909 | 0 | 32，691，897， 909 |  |
| 特 | 別 会 計 | 36，400，230， 308 | 1，827，259， 011 | 34，572，971， 297 |  |
|  | 駐 車 場 事 業 | 40，271， 935 | 0 | 40，271， 935 |  |
|  | 国 民 健 康 保 険 | 7，304，495， 781 | 558，978， 415 | 6，745，517， 366 |  |
|  | 介 護 保 険 | 6，663，016， 150 | 985，429， 604 | 5，677，586， 546 |  |
|  | 後 期 高 齢 者 医 療 | 1，142，076， 852 | 282，850， 992 | 859，225， 860 |  |
|  | 小型自動車競走事業 | 21，250，369， 590 | 0 | 21，250，369， 590 |  |
|  | 合 計 | 69，092，128， 217 | 1，827，259， 011 | 67，264，869， 206 |  |
| 令和 3 年度歳入歳出合計 |  | 68，167，935， 103 | 1，808，351， 520 | 66，359，583， 583 |  |
| 令和 2 年度歳入歳出合計 |  | 68，472，074， 831 | 1，834，177， 166 | 66，637，897， 665 |  |
| 令和元年度歳入歳出合計 |  | 58，205，025， 620 | 1，809，160， 512 | 56，395，865， 108 |  |
| 平成30年度歳入歳出合計 |  | 59，324，992， 042 | 2，857，422， 776 | 56，467，569， 266 |  |

市 税 収 入 状 況 表

|  | 予算現額 | 調 定 |  | 額 | 収 入 |  |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
|  |  | 現年度課税分 | 滞納繰越分 | 計 | 現年度課税分 | 滞納繰越分 |
| 市 民 税 | 3，586，837， 000 | 3，682，935， 560 | 41，776， 211 | 3，724，711， 771 | 3，669，244， 293 | 11，689， 494 |
| 固定資産税 | 5，353，199， 000 | 5，390，217， 900 | 56，888， 582 | 5，447，106， 482 | 5，375，814， 365 | 11，593， 904 |
| 軽自動車税 | 207，876， 000 | 208，865， 800 | 3，257， 983 | 212，123， 783 | 206，984， 533 | 1，233，883 |
| 市たばこ税 | 478，703， 000 | 485，300， 733 | 0 | 485，300， 733 | 485，300， 733 | 0 |
| 入 湯 税 | 5，688， 000 | 5，652， 100 | 0 | 5，652，100 | 5，652， 100 | 0 |
| 都市計画税 | 552，107， 000 | 554，178， 200 | 8，617，901 | 562，796， 101 | 551，478， 477 | 2，245， 167 |
| 旧法による税 | 677， 000 | 6， 000 | 3，000， 705 | 3，006， 705 | 0 | 627， 383 |
| 合 計 | 10，185，087， 000 | 10，327，156， 293 | 113，541， 382 | 10，440，697， 675 | 10，294，474， 501 | 27，389， 831 |


| 歳 出 |  |  | 歳入歳出差引額 |  |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 総 額 | 一般会計繰出金挖除頜 | 絽入金•絽出金挖除後 | 総計額 | 繰入金•繰出金挖除後 |
| 31，803，442， 656 | 1，827，259， 011 | 29，976，183， 645 | 888，455， 253 | 2，715，714， 264 |
| 36，916，630， 893 | 0 | 36，916，630， 893 | $\triangle 516,400,585$ | $\triangle 2,343,659,596$ |
| 8，036， 753 | 0 | 8，036， 753 | 32，235， 182 | 32，235， 182 |
| 7，207，657， 577 | 0 | 7，207，657，577 | 96，838， 204 | $\triangle 462,140,211$ |
| 6，387，698， 510 | 0 | 6，387，698， 510 | 275，317， 640 | $\triangle 710,111,964$ |
| 1，140，786， 162 | 0 | 1，140，786， 162 | 1，290， 690 | $\triangle 281,560,302$ |
| 22，172，451， 891 | 0 | 22，172，451， 891 | $\triangle 922,082,301$ | $\triangle 922,082,301$ |
| 68，720，073， 549 | 1，827，259， 011 | 66，892，814， 538 | 372，054， 668 | 372，054， 668 |
| 67，428，132， 328 | 1，808，351， 520 | 65，619，780， 808 | 739，802， 775 | 739，802， 775 |
| 68，622，289， 064 | 1，834，177， 166 | 66，788，111， 898 | $\triangle 150,214,233$ | $\triangle 150,214,233$ |
| 58，336，710， 482 | 1，809，160， 512 | 56，527，549， 970 | $\triangle 131,684,862$ | $\triangle 131,684,862$ |
| 59，066，625， 881 | 2，857，422， 776 | 56，209，203， 105 | 258，366， 161 | 258，366， 161 |


| 済 |  | 額 |  | 還付未済額 | 不納欠損額 | 収入未 済額 |  |  |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 計 | $\begin{array}{\|l\|}  \\ \text { 矛算現額 } \\ \text { \|割合 } \end{array}$ | $\begin{array}{\|c} \left\lvert\, \begin{array}{l} \text { 調定額 } \\ \text { 対対す } \\ \text { る割合 } \\ (\%) \end{array}\right. \\ \hline \end{array}$ | $\begin{aligned} & \text { 構成比 } \\ & (\%) \\ & (\%) \end{aligned}$ |  |  | 現年度課税分 | 滞納繰越分 | 計 |
| 3，680，933， 787 | 102.6 | 98.8 | 35.7 | 3，080， 210 | 5，548， 898 | 16，766， 425 | 24，542， 871 | 41，309， 296 |
| 5，387，408， 269 | 100.6 | 98.9 | 52.2 | 98，662 | 5，639， 123 | 14，420， 697 | 39，737， 055 | 54，157， 752 |
| 208，218， 416 | 100.2 | 98.2 | 2.0 | 9，600 | 66，700 | 1，888， 867 | 1，959， 400 | 3，848， 267 |
| 485，300， 733 | 101.4 | 100.0 | 4.7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 5，652， 100 | 99.4 | 100.0 | 0.1 | 0 | 0 | ${ }^{0}$ | 0 | 0 |
| 553，723， 644 | 100.3 | 98.4 | 5.4 | 7，238 | 1，003， 152 | 2，700， 361 | 5，376， 182 | 8，076，543 |
| 627， 383 | 92.7 | 20.9 | 0.0 | 0 | 1，103， 261 | 6， 000 | 1，270， 061 | 1，276， 061 |
| 10，321，864，332 | 101.3 | 98.9 | 100.0 | 3，195， 710 | 13，361， 134 | 35， 782,350 | 72，885， 569 | 108，667， 919 |



| 額 |  | 収 | $入$ | 済 額 |  | 還付未済額 | 不納欠損額 |  |  | 収入未斎額 |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 構成比 | $\begin{aligned} & \text { 予算現額 } \\ & \text { 割制合(\%) } \end{aligned}$ | 金 額 | $\begin{array}{\|l} \text { 構成比 } \\ (\%) \end{array}$ | 予算現 <br> 額に対 <br> するる割 <br> 合 $(\%)$ |  | 金 額 | 金 額 | 構成比 （\％） |  | 金 額 |
| 31.7 | 102.5 | 10，321，864， 332 | 31.6 | 101.3 | 98.9 | 3，195，710 | 13，361，134 | 53.9 | 0.1 | 108，667， 919 |
| 0.6 | 96.6 | 194，074， 078 | 0.6 | 96.6 | 100.0 | 0 | 0 | － | － |  |
| 0.0 | 53.7 | 5，373，000 | 0.0 | 53.7 | 100.0 | 0 | 0 | － | － |  |
| 0.1 | 128.8 | 38，632， 000 | 0.1 | 128.8 | 100.0 | 0 | 0 | － | － | 0 |
| 0.1 | 94.9 | 28，463， 000 | 0.1 | 94.9 | 100.0 | 0 | 0 | － | － | 0 |
| 0.5 | 98.2 | 162，022， 000 | 0.5 | 98.2 | 100.0 | 0 | 0 | － | － | 0 |
| 4.4 | 100.0 | 1，435，539， 000 | 4.4 | 100.0 | 100.0 | 0 | 0 | － | － | 0 |
| 0.2 | 108.8 | 70，716， 730 | 0.2 | 108.8 | 100.0 | 0 | ${ }^{0}$ | － | － | 0 |
| 0.1 | 77.5 | 17，817， 000 | 0.1 | 77.5 | 100.0 | 0 | 0 | － | － | 0 |
| 0.2 | 101.5 | 66，003， 000 | 0.2 | 101.5 | 100.0 | 0 | 0 | － | － | 0 |
| 24.2 | 100.8 | 7，979，376，000 | 24.4 | 100.8 | 100.0 | ${ }^{0}$ | 0 | － | － | 0 |
| 0.0 | 88.4 | 4，863， 000 | 0.0 | 88.4 | 100.0 | 0 | ${ }^{0}$ | － | － | 0 |
| 0.5 | 97.7 | 155，665， 072 | 0.5 | 95.4 | 97.7 | 0 | 1，684，338 | 6.8 | 1.1 | 2， 038,400 |
| 1.3 | 102.2 | 419，548， 636 | 1.3 | 97.3 | 95.2 | 700 | ${ }^{0}$ | － | － | 21，370， 899 |
| 17.2 | 90.9 | 5，668，498， 506 | 17． 3 | 90.9 | 100.0 | ${ }^{0}$ | ${ }^{0}$ | － | － | 0 |
| 5.7 | 93.6 | 1，871，292， 848 | 5.7 | 93.6 | 100.0 | 0 | 0 | － | － | 0 |
| 0.1 | 92.7 | 39，915， 269 | 0.1 | 88.4 | 95.3 | 0 | 0 | － | － | 1，947， 290 |
| 0.4 | 97.5 | 140，084， 500 | 0.4 | 97.5 | 100.0 | 0 | 0 | － | － | 0 |
| 1.0 | 37.7 | 315， 728,566 | 1.0 | 37.7 | 100.0 | 0 | ${ }^{0}$ | － | － | 0 |
| 4.0 | 100.0 | 1，306，443，703 | 4.0 | 100.0 | 100.0 | 0 | ${ }^{0}$ | － | － | 0 |
| 3.1 | 109.5 | 883，817， 669 | 2.7 | 96.2 | 87.9 | 100 | 9，758， 061 | 39.3 | 1.0 | 112，332， 053 |
| 4.8 | 89.1 | 1，566，160，000 | 4.8 | 89.1 | 100.0 | 0 | 0 | － | － |  |
| 100.0 | 97.0 | 32，691，897， 909 | 100.0 | 96.2 | 99.2 | 3，196， 510 | 24，803，533 | 100.0 | 0.1 | 246，356， 561 |

※収入末済額 $=$ 調定額－（収入済額－－還付未済額）一不納久强䫛

| $\begin{array}{l\|} \hline \text { 会 } \\ \text { 哵 } \end{array}$ |  |  |  |  | 予 | 算 | 䝷 |  | 明 |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
|  |  |  | 当初額 | 補正額 |  | 現 額 | 構成比 |  |
| 特健 |  |  |  | 使用料及び手数料 | 9，604，000 | 6，040，000 |  | 5，644，000 | 38.8 | 15，557，500 |
|  |  | 緗 越 金 | 22，893， 000 | 1，779，000 |  | 24，672， 000 | 61.1 | 24，672， 102 |
|  |  | 儲 収 入 | 39，000 |  |  | 39，000 | 0.1 | 42，333 |
|  |  | 計 | 32，536， 000 | 7，819，000 |  | 40，355， 000 | 100.0 | 0，271，935 |
|  |  |  | 国民健康保険料 | 952，465， 000 |  |  | 952，465， 000 | 12.8 | 169，529， 213 |
|  |  |  | 国民健康保険税 | 20，000 |  |  | 20，000 | 0.0 | 256，952 |
|  |  |  | 使用料及び手数料 | 610， 000 |  |  | 610， 000 | 0.0 | 519，860 |
|  |  |  | 国庫文出金 | 1，000 | 825，000 |  | 826， 000 | 0 | 825，000 |
|  |  | 具 | 県 支 出 金 | 5，473，893， 000 | 98，000，000 |  | 5，571，893， 000 | 74.7 | 5，409，785，302 |
|  |  |  | 財 産 収 | 44，000 |  |  | 44， 000 | 0.0 | 16，713 |
|  |  | 䈫 | 繰 入 | 751，920，000 | $\triangle 5,510,000$ |  | 746，410， 00 | 10.0 | 36，138，415 |
|  |  | ，繙 | 魹 越 金 | 10，000 | 170，797， 000 |  | 170，807，000 | 2.3 | 170，807，604 |
|  |  |  | 諸 収 入 | 17，073，000 |  |  | 17，073， 000 | 0.2 | 10，230，473 |
|  |  |  | 計 | 7，196，036，000 | 264，112， 000 |  | 7，460，148，000 | 100.0 | 7，498，109，532 |
| 別 |  |  |  | 介護保険料 | 1，244，795， 000 |  |  | 1，244，795， 000 | 17.8 | 1，288，149， 231 |
|  |  |  | 使用料及び手数料 | 200， 000 |  |  | 200，000 | 0.0 | 126， 100 |
|  |  |  | 国庫文出金 | 1，559，198， 000 | $\triangle 1,227,000$ |  | 1，557，971， 00 | 22.2 | 1，498，518，608 |
|  |  |  | 支払基金交付金 | 1，732，206， 000 | 229，000 |  | 1，732，435， 00 | 24.7 | 1，575，354，000 |
|  |  | 萑道 | 県 支 出 金 | 935，197，000 | $\triangle$ 614，000 |  | 934，583，000 | 13.3 | 864，541，890 |
|  |  | 保瞋 | 盰産収 入 | 7，000 |  |  | 7，000 | 0.0 | 5，894 |
|  |  |  | 繰 入 金 | 1，215，334，000 | 2，328，000 |  | 1，217，662，000 | 17.4 | 1，134，763，525 |
|  |  |  | 繰 越 金 | 100， 000 | 290，997，000 |  | 291，097， 000 | 4.2 | 291，097，323 |
|  |  |  | 諸 収 入 | 24，553， 000 |  |  | 24，553，000 | 0.4 | 23，481，062 |
|  |  |  | 計 | 6，711，590，000 | 291，713， 000 |  | 7，003，303，000 | 100.0 | 6，676，037，633 |
|  |  |  |  | 後期高駇者医宲保険洣 | 941，947， 000 |  |  | 941，947， 000 | 75.5 | 854，503，647 |
|  |  |  | 使用料及び手数料 | 146，000 |  |  | 146，000 | 0.0 | 106，331 |
|  |  |  | 綥 入 金 | 307，947， 000 | $\triangle 18,387,000$ |  | 289，560， 000 | 23.2 | 282，850，992 |
|  |  |  | 綅 越 金 | 100， 000 | 706，000 |  | 806， 000 | 0.1 | 805， 146 |
|  |  |  | 諸 収 | 14，846，000 | 400， 000 |  | 15，246， 000 | 1.2 | 13，104，223 |
|  |  |  | 計 | 1，264，986，000 | $\triangle 17,281,000$ |  | 1，247，705，000 | 100.0 | 1，151，370，339 |
|  |  |  |  | 䫀走事業収入 | 25，277，918， 000 | $\triangle 1,685,199,000$ |  | 23，592，719，000 | 95.7 | 21，250，368，504 |
|  |  |  | 軖収 | 10，000 | 1，060，000，000 |  | 1，060，010，000 | 4.3 | 1，086 |
|  |  |  | $\lambda$ | 3，751，000 |  |  | 3，751，000 | 0.0 |  |
|  |  |  | 計 | 25，281，679，000 | $\triangle 625,199,000$ |  | 24，656，480， 000 | 100.0 | 21，250，369，590 |
|  |  |  |  | 40，486，827， 000 | $\triangle 78,836,000$ |  | 40，407，991，000 | － | 36，616，159，029 |
|  |  | 総 | 合計 | ｜71，236，827， $000 \mid$ | 2，467，820，000 | ｜672，570，634 | ［74，377，217，634｜ | － | ｜69，576，020，522｜ |


| 額 |  | 収 |  | 斎 顴 |  | $\begin{array}{\|c\|} \hline \text { 還付未溶額 } \\ \text { 金 額 } \end{array}$ | 不納 欠 損額 |  |  | $\begin{gathered} \text { 収入未済額 } \\ \hline \text { 金 額 } \end{gathered}$ |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 構成比 |  | 金 額 | 構成比 |  |  |  | 金額 | 構成比 |  |  |
| 38.6 | 99.4 | 15，557，500 | 38.6 | 99.4 | 100.0 | 0 | 0 | － | － |  |
| 61.3 | 100.0 | 24，672， 102 | 61.3 | 100.0 | 100.0 | 0 | 0 | － | － |  |
| 0.1 | 108.5 | 42，333 | 0.1 | 108.5 | 100.0 | 0 | 0 | － | － |  |
| 100.0 | 99.8 | 40，271，935 | 100.0 | 99.8 | 100.0 | 0 | 0 | － | － |  |
| 15.6 | 122.8 | 978，577， 285 | 13.4 | 102.7 | 83.7 | 1，131，326 | 25，622，933 | 99.4 | 2.2 | 166，460， 321 |
| 0.0 | 1，284．8 | 92， 651 | 0.0 | 463.3 | 36.1 | 0 | 101， 100 | 0.4 | 39.3 | 63， 201 |
| 0.0 | 85.2 | 521，860 | 0.0 | 85.6 | 100.4 | 2，000 | 0 | － | － |  |
| 0.0 | 99.9 | 825，000 | 0.0 | 99.9 | 100.0 | 0 | 0 | － | － |  |
| 72.1 | 97.1 | 5，409，785， 302 | 74.1 | 97.1 | 100.0 | 0 |  | － | － |  |
| 0.0 | 38.0 | 16，713 | 0.0 | 38.0 | 100.0 | 0 |  | － | － |  |
| 9.8 | 98.6 | 736，138，415 | 10.1 | 98.6 | 100.0 | 0 | 0 | － | － |  |
| 2.3 | 100.0 | 170，807， 604 | 2.3 | 100.0 | 100.0 | 0 | 0 | － | － |  |
| 0.1 | 59.9 | 7，730，951 | 0.1 | 45.3 | 75.6 | 0 | 44， 023 | 0.2 | 0.4 | 2，455，499 |
| 100.0 | 100.5 | 7，304，495， 781 | 100.0 | 97.9 | 97.4 | 1，133，326 | 25，768， 056 | 100.0 | 0.3 | 168，979， 021 |
| 19.3 | 103.5 | 1，275，127， 748 | 19.1 | 102.4 | 99.0 | 626，675 | 3，825， 084 | 100.0 | 0.3 | 9，823， 074 |
| 0.0 | 63.1 | 126， 100 | 0.0 | 63.1 | 100.0 | 0 |  | － | － |  |
| 22.4 | 96.2 | 1，498，518，608 | 22.5 | 96.2 | 100.0 | 0 | 0 | － | － |  |
| 23.6 | 90.9 | 1，575，354， 000 | 23.6 | 90.9 | 100.0 | 0 | 0 | － | － |  |
| 12.9 | 92.5 | 864，541， 890 | 13.0 | 92.5 | 100.0 | 0 |  | － | － |  |
| 0.0 | 84.2 | 5，894 | 0.0 | 84.2 | 100.0 | 0 | 0 | － | － |  |
| 17.0 | 93.2 | 1，134，763，525 | 17.0 | 93.2 | 100.0 | 0 | 0 | － | － |  |
| 4.4 | 100.0 | 291，097， 223 | 4.4 | 100.0 | 100.0 | 0 | 0 | － | － |  |
| 0.4 | 95.6 | 23，481， 062 | 0.4 | 95.6 | 100.0 | 0 | 0 | － | － |  |
| 100.0 | 95.3 | 6，663，016， 150 | 100.0 | 95.1 | 99.8 | 626，675 | 3，825，084 | 100.0 | 0.1 | 9，823， 074 |
| 74.2 | 90.7 | 845，210， 160 | 74.0 | 89.7 | 98.9 | 884， 623 | 954， 228 | 100.0 | 0.1 | 9，223， 882 |
| 0.0 | 72.8 | 106，331 | 0.0 | 72.8 | 100.0 | 0 | 0 | － | － |  |
| 24.6 | 97.7 | 282，850， 992 | 24.8 | 97.7 | 100.0 | 0 | 0 | － | － |  |
| 0.1 | 99.9 | 805， 146 | 0.1 | 99.9 | 100.0 | 0 | 0 | － | － |  |
| 1.1 | 86.0 | 13，104， 223 | 1.1 | 86.0 | 100.0 | 0 | 0 | － | － |  |
| 100.0 | 92.3 | 1，142，076， 852 | 100.0 | 91.5 | 99.2 | 884，623 | 954， 228 | 100.0 | 0.1 | 9，223， 882 |
| 100.0 | 90.1 | 21，250，368， 504 | 100．0 | 90.1 | 100.0 | 0 | 0 | － | － |  |
| 0.0 | 0.0 | 1，086 | 0.0 | 0.0 | 100.0 | 0 | 0 | － | － |  |
| － |  |  | － |  | － | 0 | 0 | － | － |  |
| 100.0 | 86.2 | 21，250，369， 590 | 100.0 | 86.2 | 100.0 | 0 | － 0 | － | － |  |
| － | 90.6 | 336，400，230， 308 | － | 90.1 | 99.4 | 2，644， 624 | 30，547， 368 | － | 0.1 | 188，025，977 |
| － | 93.5 | ［69，092，128， 217 | － | 92.9 | 99.3 | ［5，841，134 | ［55，350，901］ | － | 0.1 | 434，382，538 |

収入未済額及び不納欠損額状況表
別表3－3


| 収 | 入 未 | 済 額 | 不 | 納 欠 | 損 額 |  |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 令和 4 年度 | 令和 3 年度 | 増 減 | 令和 4 年度 | 令和 3 年度 | 増 減 |  |
| 41，309， 296 | 41，925， 681 | $\triangle 616,385$ | 5，548， 898 | 8，538， 542 | $\triangle 2,989,644$ |  |
| 54，157， 752 | 57，045， 182 | $\triangle 2,887,430$ | 5，639， 123 | 7，216， 192 | $\triangle 1,577,069$ |  |
| 3，848， 267 | 3，350， 283 | 497， 984 | 66， 700 | 0 | 66，700 |  |
| 8，076，543 | 8，629， 701 | $\triangle 553,158$ | 1，003， 152 | 1，234，471 | $\triangle 231,319$ |  |
| 1，276， 061 | 3，052， 305 | $\triangle 1,776,244$ | 1，103， 261 | 1，000， 800 | 102， 461 |  |
| 1，295， 165 | 1，596， 443 | $\triangle 301,278$ | 0 | 0 | 0 |  |
| 743， 235 | 3，763， 143 | $\triangle 3,019,908$ | 1，684，338 | 336， 800 | 1，347，538 |  |
| 46，600 | 120， 080 | $\triangle 73,480$ | 0 | 0 | 0 |  |
| 12， 600 | 12，600 | 0 | 0 | 0 | 0 |  |
| 0 | 74， 480 | $\triangle 74,480$ | 0 | 0 | 0 |  |
| 21，311，699 | 19，739， 999 | 1，571， 700 | 0 | 0 | 0 |  |
| 0 | 1，000 | $\triangle 1,000$ | 0 | 0 | 0 |  |
| 1，947， 290 | 1，947， 290 | 0 | 0 | 0 | 0 |  |
| 10，759， 753 | 11，249， 753 | $\triangle 490,000$ | 0 | 0 | 0 |  |
| 32，693， 767 | 35，251， 000 | $\triangle 2,557,233$ | 0 | 0 | 0 |  |
| 216， 125 | 216， 125 | 0 | 0 | 0 | 0 |  |
| 106， 253 | 39， 913 | 66，340 | 0 | 0 | 0 |  |
| 723， 800 | 0 | 723， 800 | 0 | 0 | 0 |  |
| 220， 960 | 320， 720 | $\triangle 99,760$ | 0 | 0 | 0 |  |
| 57，495， 998 | 65，628， 641 | $\triangle 8,132,643$ | 9，758， 061 | 7，018， 198 | 2，739， 863 |  |
| 23， 477 | 0 | 23， 477 | 0 | 0 | 0 |  |
| 296， 947 | 271， 055 | 25，892 | 0 | 0 | 0 |  |
| 1，545，340 | 1，663， 340 | $\triangle 118,000$ | 0 | 0 | 0 |  |
| 327， 000 | 327， 000 | 0 | 0 | 0 | 0 |  |
| 85， 000 | 60， 000 | 25，000 | 0 | 0 | 0 |  |
| 110， 000 | 10， 000 | 100， 000 | 0 | 0 |  |  |
| 0 | 740， 962 | $\triangle 740,962$ | 0 | 0 | 0 |  |
| 2，437， 005 | 1，745， 909 | 691，096 | 0 | 0 | ${ }^{0}$ |  |
| 5，290， 628 | 2，804， 880 | 2，485， 748 | 0 | 0 | 0 |  |
| 246，356， 561 | 261，587， 485 | $\triangle 15,230,924$ | 24，803， 533 | 25，345， 003 | $\triangle 541,470$ |  |
| 165，254， 663 | 188，935， 520 | $\triangle 23,680,857$ | 25，519， 803 | 18，219，907 | 7，299， 896 |  |
| 1，205， 658 | 1，824， 293 | $\triangle 618,635$ | 103， 130 | 0 | 103， 130 |  |
| 63， 201 | 256， 952 | $\triangle 193,751$ | 101， 100 | 1，352， 070 | $\triangle 1,250,970$ |  |
| 2，455， 499 | 2，024， 727 | 430， 772 | 44， 023 | 81， 248 | $\triangle 37,225$ |  |
| 9，823， 074 | 11，221， 926 | $\triangle 1,398,852$ | 3，825， 084 | 4，118， 676 | $\triangle 293,592$ |  |
| 9，223， 882 | 11，474， 061 | $\triangle 2,250,179$ | 954， 228 | 191，644 | 762， 584 |  |
| 188，025， 977 | 215，737， 479 | $\triangle 27,711,502$ | 30，547， 368 | 23，963， 545 | 6，583，823 |  |
| 434，382， 538 | 477，324， 964 | $\triangle 42,942,426$ | 55，350， 901 | 49，308， 548 | 6，042，353 |  |

各会計歳出節別一覧表

| 区 分 | 般 |  | 会 |  |  | 特 |  |  |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
|  | 令和 4 年度 |  | 令和 3 年度 |  | $\begin{aligned} & \text { 前年度 } \\ & \text { 対比 } \end{aligned}$ | 令和 4 年度 |  |  |
|  | 支 出 額 | 構成比 | 支 出 額 | 構成比 |  | 支 出 額 | 構成比 |  |
| 1 報 酬 | 298，789， 814 | 0．9\％ | 272，302， 710 | 0．8\％ | 109．7\％ | 12，992， 630 | 0．0\％ |  |
| 2 給 | 2，029，316， 286 | 6．4\％ | 2，049，519， 633 | 6．4\％ | 99．0\％ | 178，145， 196 | 0．5\％ |  |
| 3 碚 員 手 当 等 | 1，375，664， 780 | 4．3\％ | 1，387，106， 598 | 4．3\％ | 99． $2 \%$ | 94，028， 167 | 0．3\％ |  |
| 4共 斎 費 | 690，740， 932 | 2． $2 \%$ | 698，915， 847 | 2． $2 \%$ | 98．8\％ | 58，539， 632 | 0． $2 \%$ |  |
| 5 災 害 補 顀 費 | 8，280 | 0． $0 \%$ | 0 | － | 皆増 | 0 | － |  |
| 6 思給及び退機年金 | 198， 000 | 0．0\％ | 792， 000 | 0．0\％ | 25．0\％ | 0 | － |  |
| 7 報 賃 费 | 73，602， 178 | 0． $2 \%$ | 65，766， 295 | 0． $2 \%$ | 111．9\％ | 882，706， 032 | 2． $4 \%$ |  |
| 8 旅 費 | 12，342， 093 | 0． $0 \%$ | 14，580， 899 | 0． $0 \%$ | 84． $6 \%$ | 938， 120 | 0． $0 \%$ |  |
| 9 交 際 費 | 307， 230 | 0． $0 \%$ | 102， 588 | 0．0\％ | 299． $5 \%$ | 20，000 | 0． $0 \%$ |  |
| 10需 用 费 | 1，014，168， 775 | 3． $2 \%$ | 1，184，032， 921 | 3． $7 \%$ | 85． $7 \%$ | 12，486， 358 | 0．0\％ |  |
| 11 役 務 費 | 215，533， 857 | 0． $7 \%$ | 208，876， 650 | 0． $7 \%$ | 103． $2 \%$ | 98，045， 298 | 0．3\％ |  |
| 12 委 話 料 | 4，152，830， 041 | 13．1\％ | 3，788，797， 903 | 11． $8 \%$ | 109．6\％ | 4，063，633， 356 | 11．0\％ |  |
| 13 使用料及び貨借料 | 335，899， 622 | 1．1\％ | 271，485， 802 | 0．8\％ | 123．7\％ | 130，036， 371 | 0．4\％ |  |
| 14工事書負費 | 1，398，871， 749 | 4．4\％ | 1，920，026， 025 | 6．0\％ | 72．9\％ | 6，132， 500 | 0．0\％ |  |
| 15 原 林 料 費 | 7，227， 871 | 0． $0 \%$ | 3，818，814 | 0． $0 \%$ | 189．3\％ | 0 | － |  |
| 16公有財産瞵入費 | 1，331，684 | 0．0\％ | 121，014， 533 | 0．4\％ | 1．1\％ | 0 | － |  |
| 17備 品 曍入费 | 123，470， 923 | 0． $4 \%$ | 151，549， 932 | 0．5\％ | 81． $5 \%$ | 7，361，750 | 0． $0 \%$ |  |
| 18 負担金補助及び交付金 | 7，944，374， 258 | 25．0\％ | 8，169，060， 174 | 25． $4 \%$ | 97． $2 \%$ | 14，744，892， 151 | 39． $9 \%$ |  |
| 19 扶 助 费 | 4，497，884， 279 | 14．1\％ | 4，413，994， 349 | 13． $7 \%$ | 101．9\％ | 1，786， 129 | 0． $0 \%$ |  |
| 20 貸 付 金 | 165，217， 000 | 0．5\％ | 165，281，000 | 0．5\％ | 100．0\％ | 15，000， 000 | 0． $0 \%$ |  |
| 21 補供補埧及 ${ }^{\text {a }}$ 晈傊金 | 12，410， 001 | 0． $0 \%$ | 70，784， 216 | 0． $2 \%$ | 17． $5 \%$ | 15，750，474， 873 | 42．7\％ |  |
| 22 賃逗金利子及び制引料 | 4，094，548， 151 | 12．9\％ | 3，701，201， 142 | 11．5\％ | 110．6\％ | 92，685， 182 | 0．3\％ |  |
| 23 投資及 び出資金 | 496，794， 863 | 1．6\％ | 437，222， 207 | 1．4\％ | 113．6\％ | 0 | － |  |
| 24 稍 立 金 | 1，032，533， 278 | 3．2\％ | 1，209，616， 676 | 3．8\％ | 85． $4 \%$ | 761，746， 648 | 2．1\％ |  |
| 25寄 附 金 | 0 | － | 0 | － | － | 0 | － |  |
| 26 公 課 費 | 2，117， 700 | 0． $0 \%$ | 2，050， 800 | 0．0\％ | 103．3\％ | 4，980， 500 | 0．0\％ |  |
| 27 繰 出 金 | 1，827，259， 011 | 5．7\％ | 1，808，351， 520 | 5．6\％ | 101．0\％ | 0 | － |  |
| 合 計 | 31，803，442， 656 | 100．0\％ | 32，116，251， 234 | 100．0\％ | 99．0\％ | 36，916，630， 893 | 100．0\％ |  |


| 会 計 |  |  | 合 |  | 計 |  |  |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 令和 3 年度 |  | $\begin{aligned} & \text { 前年度 } \\ & \text { 対比 } \end{aligned}$ | 令和 4 年度 |  | 令和 3 年度 |  | $\begin{aligned} & \text { 前年度 } \\ & \text { 対比 } \end{aligned}$ |
| 支 出 額 | 構成比 |  | 支 出 額 | 構成比 | 支 出 額 | 構成比 |  |
| 9，748， 180 | 0． $0 \%$ | 133．3\％ | 311，782， 444 | 0．5\％ | 282，050， 890 | 0． $4 \%$ | 110．5\％ |
| 170，031， 738 | 0．5\％ | 104．8\％ | 2，207，461， 482 | 3． $2 \%$ | 2，219，551， 371 | 3．3\％ | 99． $5 \%$ |
| 89，188， 779 | 0． $3 \%$ | 105．4\％ | 1，469，692， 947 | 2． $1 \%$ | 1，476，295， 377 | 2． $2 \%$ | 99．6\％ |
| 56，165， 507 | 0． $2 \%$ | 104．2\％ | 749，280， 564 | 1．1\％ | 755，081， 354 | 1． $1 \%$ | 99． $2 \%$ |
| 0 | － | － | 8，280 | 0． $0 \%$ | 0 | － | 皆増 |
| 0 | － | － | 198， 000 | 0．0\％ | 792， 000 | 0．0\％ | 25．0\％ |
| 740，970， 823 | 2．1\％ | 119．1\％ | 956，308， 210 | 1． $4 \%$ | 806，737， 118 | 1． $2 \%$ | 118．5\％ |
| 386， 050 | 0． $0 \%$ | 243．0\％ | 13，280， 213 | 0． $0 \%$ | 14，966， 949 | 0． $0 \%$ | 88．7\％ |
| 20， 000 | 0． $0 \%$ | 100．0\％ | 327， 230 | 0．0\％ | 122，588 | 0．0\％ | 266．9\％ |
| 25，096， 040 | 0．1\％ | 49．8\％ | 1，026，655， 133 | 1．5\％ | 1，209，128， 961 | 1．8\％ | 84．9\％ |
| 88，785， 946 | 0．3\％ | 110．4\％ | 313，579， 155 | 0． $5 \%$ | 297，662， 596 | 0． $4 \%$ | 105．3\％ |
| 3，855，403， 268 | 10．9\％ | 105．4\％ | 8，216，463， 397 | 12．0\％ | 7，644，201， 171 | 11． $3 \%$ | 107．5\％ |
| 127，857， 317 | 0．4\％ | 101．7\％ | 465，935， 993 | 0．7\％ | 399，343， 119 | 0．6\％ | 116． $7 \%$ |
| 3，378， 496 | 0．0\％ | 181．5\％ | 1，405，004， 249 | 2． $0 \%$ | 1，923，404， 521 | 2．9\％ | 73．0\％ |
| 0 | － | － | 7，227， 871 | 0． $0 \%$ | 3，818， 814 | 0． $0 \%$ | 189．3\％ |
| 0 | － | － | 1，331，684 | 0． $0 \%$ | 121，014， 533 | 0． $2 \%$ | 1．1\％ |
| 6，401，780 | 0． $0 \%$ | 115．0\％ | 130，832， 673 | 0． $2 \%$ | 157，951， 712 | 0． $2 \%$ | 82． $8 \%$ |
| 14，665，316， 718 | 41．5\％ | 100．5\％ | 22，689，266， 409 | 33．0\％ | 22，834，376， 892 | 33．9\％ | 99．4\％ |
| 2，303， 713 | 0． $0 \%$ | 77．5\％ | 4，499，670， 408 | 6． $5 \%$ | 4，416，298， 062 | 6．5\％ | 101． $9 \%$ |
| 15，000， 000 | 0． $0 \%$ | 100．0\％ | 180，217， 000 | 0． $3 \%$ | 180，281， 000 | 0．3\％ | 100． $0 \%$ |
| 14，685，282， 138 | 41．6\％ | 107．3\％ | 15，762，884， 874 | 22．9\％ | 14，756，066， 354 | 21．9\％ | 106．8\％ |
| 97，790， 960 | 0． $3 \%$ | 94．8\％ | 4，187，233， 333 | 6． $1 \%$ | 3，798，992， 102 | 5． $6 \%$ | 110． $2 \%$ |
| 0 | － |  | 496，794， 863 | 0．7\％ | 437，222， 207 | 0．6\％ | 113．6\％ |
| 669，207， 041 | 1．9\％ | 113．8\％ | 1，794，279， 926 | 2． $6 \%$ | 1，878，823， 717 | 2．8\％ | 95． $5 \%$ |
| 0 | － | － | 0 | － | 0 | － | － |
| 3，546， 600 | 0．0\％ | 140． $4 \%$ | 7，098， 200 | 0．0\％ | 5，597， 400 | 0． $0 \%$ | 126．8\％ |
| 0 | － | － | 1，827，259， 011 | 2． $7 \%$ | 1，808，351， 520 | 2．7\％ | 101． $0 \%$ |
| 35，311，881， 094 | 100．0\％ | 104．5\％ | 68，720，073， 549 | 100．0\％ | 67，428，132， 328 | 100．0\％ | 101．9\％ |




各会計歳出使途別分類表


| 令和 3 年度 |  |  |  |  | 対前年度比較 |  |  |  |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 人件 費 |  | 物件費・その他の経費 |  | 合 計 | 人 件 費 |  | 物件費・その他の経費 |  |
| 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 |  | 増 墄 | $\underset{\left(\text { 比率 }^{\prime}\right.}{ }$ | 増 減 | $\underset{\left(\text { 比率 }^{2}\right)}{ }$ |
| 212， 515,937 | 4．8\％ | 11，023， 728 | 0．0\％ | 223，539， 665 | 1，162， 188 | 100.5 | $\triangle 1,070,199$ | 90.3 |
| 1，644，971， 842 | 37． $3 \%$ | 4，574，434， 297 | 16．5\％ | 6，219，406， 139 | 1，822，571 | 100.1 | 11，234， 345 | 100.2 |
| 705，068， 280 | 16． $0 \%$ | 11，764，431， 504 | 42．5\％ | 12，469，499， 784 | $\triangle 9,978,131$ | 98.6 | $\triangle 1,191,597,791$ | 89.9 |
| 559，691， 848 | 12．7\％ | 2，063，267， 783 | 7．4\％ | 2，622，959， 631 | 9，970， 927 | 101.8 | 28，011， 338 | 101.4 |
| 8，700，995 | 0． $2 \%$ | 26，623，920 | 0． $1 \%$ | 35，324， 915 | 350， 206 | 104.0 | 2，915，663 | 111.0 |
| 133，530， 679 | 3． $0 \%$ | 286，425， 923 | 1．0\％ | 419，956， 602 | 88，954 | 100.1 | 37，798， 587 | 113.2 |
| 28，631，901 | 0．6\％ | 892，967， 957 | 3． $2 \%$ | 921，599， 858 | 1，759， 434 | 106.1 | 83，759， 577 | 109.4 |
| 264，430， 007 | 6． $0 \%$ | 2， $020,564,900$ | 7． $3 \%$ | 2，284，994，907 | 2，391， 567 | 100.9 | 95，804， 590 | 104.7 |
| 15，645， 762 | 0．4\％ | 1，075，070， 285 | 3．9\％ | 1，090， 716,047 | 12，805， 807 | 181.8 | 144，515， 230 | 113.4 |
| 835， 245,925 | 18．9\％ | 1，576，321，028 | 5．7\％ | 2，411，566， 953 | $\triangle 36,527,388$ | 95.6 | 45，302， 138 | 102.9 |
| 203， 612 | 0． $0 \%$ | 8，916，772 | 0． $0 \%$ | 9，120， 384 | 2，235， 169 | 1，197． 8 | 113，948， 534 | 1，377．9 |
| 0 | － | 3，407，566， 349 | 12． $3 \%$ | 3，407，566， 349 | 0 | － | 330，488， 106 | 109.7 |
| 4，408，636， 788 | 100．\％\％ | 27，707，614， 446 | 100．0\％ | 32，116，251， 234 | $\triangle 13,918,696$ | 99.7 | $\triangle 298,889,882$ | 98.9 |

－ 57 －

各会計歳出使途別分類表


| 令和 3 年度 |  |  |  |  | 対前年度比較 |  |  |  |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 人件費 |  | 物件費・その他の経費 |  | 合 計 | 人件費 |  | 物件費・その他の経費 |  |
| 金 額 | 構成比 | 金 額 | 橉成比 |  | 增 減 | $\begin{gathered} \text { 比率 } \end{gathered}$ | 增 減 |  |
| 0 | － | 8，298， 478 | 100．0\％ | 8，298， 478 | 0 | － | $\triangle 261,725$ | 96.8 |
| 0 | － | 0 | － | 0 | 0 | － | 0 | － |
| 0 | － | 8，298， 478 | 100．0\％ | 8，298， 478 | 0 | － | $\triangle 261,725$ | 96.8 |
| 86，901， 413 | 100．0\％ | 30，324， 809 | 0．4\％ | 117，226， 222 | $\triangle 342,359$ | 99.6 | 502， 085 | 101.7 |
| 0 | － | 5，317，675， 282 | 73．8\％ | 5，317，675， 282 | 0 | － | $\triangle 64,144,401$ | 98.8 |
| 0 | － | 1，599，753， 883 | 22．2\％ | 1，599，753， 883 | 0 | － | $\triangle 11,898,828$ | 99.3 |
| 0 | － | 0 | － | 0 | 0 | － | 0 | － |
| 0 | － | 0 | － | 0 | 0 | － | 0 | － |
| 0 | － | 0 | － | 0 | 0 | － | 0 | － |
| 0 | － | 0 | － | 0 | 0 | － | 0 | － |
| 0 | － | 585 | 0．0\％ | 585 | 0 | － | $\triangle 529$ | 9.6 |
| 0 | － | 66，744， 225 | 0．9\％ | 66，744， 225 | 0 | － | 213， 775 | 100.3 |
| 0 | － | 172，740， 852 | 2．4\％ | 172，740， 852 | 0 | － | $\triangle 1,927,139$ | 98.9 |
| 0 | － | 19，215，973 | 0．3\％ | 19，215，973 | 0 | － | $\triangle 8,102,049$ | 57.8 |
| 0 | － |  | － | 0 | 0 | － | 0 | － |
| 86，901，413 | 100． $0 \%$ | 7，206，455， 609 | 100．0\％ | 7，293，357， 022 | $\triangle 342,359$ | 99.6 | $\triangle 85,357,086$ | 98.8 |
| 78，903， 948 | 46． $4 \%$ | 29，997， 330 | 0．5\％ | 108，901， 278 | 3，213， 431 | 104.1 | $\triangle 5,251,268$ | 82.5 |
| 0 | － | 5，717，012， 503 | 92．9\％ | 5，717，012， 503 | 0 | － | $\triangle 26,681,145$ | 99.5 |
| 91，019， 178 | 53．6\％ | 196，672， 752 | 3． $2 \%$ | 287，691，930 | 12，731，560 | 114.0 | $\triangle 825,021$ | 99.6 |
| 0 | － | 130，457， 535 | 2．1\％ | 130，457， 535 | 0 | － | 80，463， 223 | 161.7 |
| 0 | － | 77，611， 555 | 1．3\％ | 77，611， 555 | 0 | － | 2，372，929 | 103.1 |
| 0 | － | 0 | － | 0 | 0 | － | 0 | － |
| 169，923， 126 | 100．0\％ | 6，151，751， 675 | 100．0\％ | 6，321，674， 801 | 15，944，991 | 109.4 | 50，078， 718 | 100.8 |
| 20，768， 099 | 100．0\％ | 7，142， 085 | 0． $7 \%$ | 27，910， 184 | 552， 272 | 102.7 | 4，136， 442 | 157.9 |
| 0 | － | 1，077，023， 650 | 99．2\％ | 1，077，023， 650 | 0 | － | 28，578， 573 | 102.7 |
| 0 | － | 164， 606 | 0．0\％ | 164，606 | 0 | － | 833， 661 | 606.5 |
| 0 | － | 963， 432 | 0． $1 \%$ | 963， 432 | 0 | － | 623， 342 | 164.7 |
| 0 | － |  | － | 0 | 0 | － | 0 | － |
| 20，768， 099 | 100．0\％ | 1，085，293， 773 | 100．0\％ | 1，106，061，872 | 552， 272 | 102.7 | 34，172， 018 | 103.1 |
| 47，541， 566 | 100．0\％ | 19，352，794，407 | 94．2\％ | 19，400，335，973 | 2，416， 517 | 105.1 | 1，715，676， 298 | 108.9 |
| 0 | － |  | － | 0 | 0 | － | 0 | － |
| 0 | － | 0 | － | 0 | 0 | － | 0 | － |
| 0 | － | 1，182，152， 948 | 5．8\％ | 1，182，152，948 | 0 | － | $\triangle 128,129,845$ | 89.2 |
| 47，541， 566 | 100．0\％ | 20，534，947， 355 | 100．0\％ | 20，582，488， 921 | 2，416，517 | 105.1 | 1，587，546，453 | 107.7 |
| 325，134， 204 | － | 34，986，746， 890 | － | 35，311，881， 094 | 18，571， 421 | 105.7 | 1，586，178， 378 | 104.5 |
| 4，733，770，992 | － | 62，694，361， 336 | － | 67，428，132， 328 | 4，652， 725 | 100.1 | 1，287，288， 496 | 102.1 |


[^0]:    款別歳入決算の状況は，次表のとおりである。

